

平成30年2月28日

予 算 委 員 会

阿久根市議会



- 1 会 議 名 予算委員会
- 2 日 時 平成30年2月28日(水) 10時00分開会  
15時32分閉会
- 3 場 所 議場
- 4 出席委員 牟田学委員長、濱田洋一副委員長、白石純一委員、  
渡辺久治委員、西田数市委員、竹原信一委員、  
仮屋園一徳委員、竹原恵美委員、中面幸人委員、  
大田重男委員、濱崎國治委員、岩崎健二委員、  
濱之上大成委員、山田勝委員、野畑直委員
- 5 事務局職員 次長兼議事係長 牟田 昇 君、議事係 大漣 昭裕 君
- 6 説 明 員
- ・議会事務局
 

局長 松崎 裕介 君	係 長	別府 輝雄 君
------------	-----	---------
  - ・選挙管理委員会事務局
 

局長 川畑 幸博 君	係 長	高口 良輔 君
------------	-----	---------
  - ・総務課
 

課 長 山下 友治 君	課長補佐	園田 豊 君
係 長 中尾 隆樹 君	係 長	尾上 覚史 君
係 長 前田 敏 君	係 長	大野 裕人 君
  - ・総務課消防係
 

参 事 的場 博俊 君	係 長	牛之浜宏信 君
-------------	-----	---------
  - ・企画調整課
 

課 長 早瀬 則浩 君	参 事	小泉 智資 君
課長補佐 寺地 英兼 君	係 長	本藏 雄一 君
係 長 尾上謙一郎 君		
  - ・福祉課
 

課 長 山元 正彦 君	課長補佐	山下 理恵 君
係 長 勢屋 伸一 君	係 長	栗林 鉄矢 君
園 長 永田 靖子 君	係 長	宇都 貴子 君
  - ・介護長寿課
 

課 長 中野 貴文 君	課長補佐	菌畑 雄二 君
係 長 鳥羽瀬やす子 君	係 長	迫田 勝広 君
  - ・商工観光課
 

課 長 堂之下浩子 君	参事(兼)	小泉 智資 君
課長補佐 牧尾 浩一 君	課長補佐(兼)	宮本 裕二 君
係 長 東 岳也 君		
  - ・健康増進課
 

課 長 児玉 秀則 君	課長補佐	尻無濱久美子 君
-------------	------	----------

係長	大田	省吾	君				
・税務課							
課長	川畑	宏之	君	係長	新町	博行	君
・市民環境課							
課長	石澤	正志	君	課長補佐	平石	龍喜	君
係長	新塘	浩二	君				
・農業委員会事務局							
局長(兼)	谷口	義美	君	次長	新坂	謙二	君
・農政課							
課長	谷口	義美	君	課長補佐	松田	高明	君
課長補佐	下藪	富大	君	係長	牧内	達志	君
・都市建設課							
課長	富吉	良次	君	課長補佐	池田	英人	君
課長補佐	宮本	裕二	君	係長	松木	勝徳	君
係長	大野	洋一	君	係長	中園	修	君
係長	下澤	克宏	君				
・教育総務課							
課長	小中	茂信	君	課長補佐	牛濱	睦郎	君
係長	尾上	国男	君				
・学校教育課							
課長	久保	正昭	君	課長補佐	小田原	真	君
係長	鎌田	広文	君				
・学校給食センター							
所長(兼)	小中	茂信	君	所長補佐	松崎	浩幸	君
・生涯学習課							
課長	尾塚	禎久	君	課長補佐	平田	寿美子	君
係長	吉國	耕二	君				
・スポーツ推進課							
課長	堂之下	力	君	課長補佐	大下本	護	君
・水道課							
課長	中野	正市	君	課長補佐	福永	典明	君
課長補佐	濱崎	久朗	君	係長	田原	勝矢	君
・財政課							
課長	栗野	寛教	君	課長補佐	猿楽	浩士	君
係長	寺地	克己	君	係長	松下	直樹	君

## 7 会議に付した事件

- ・議案第1号 平成29年度阿久根市一般会計補正予算(第6号)
- ・議案第2号 平成29年度阿久根市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)
- ・議案第3号 平成29年度阿久根市簡易水道特別会計補正予算(第2号)
- ・議案第4号 平成29年度阿久根市交通災害共済特別会計補正予算(第1号)

- ・ 議案第 5 号 平成 2 9 年度阿久根市介護保険特別会計補正予算（第 4 号）
- ・ 議案第 6 号 平成 2 9 年度阿久根市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）
- ・ 議案第 7 号 平成 2 9 年度阿久根市水道事業会計補正予算（第 1 号）

8 議事の経過概要 別紙のとおり

## 審査の経過概要

### 牟田学委員長

ただいまから、予算委員会を開会いたします。

本委員会に付託になった案件は、議案第1号、平成29年度一般会計補正予算(第6号)、議案第2号、平成29年度国民健康保険特別会計補正予算(第5号)、議案第3号、平成29年度簡易水道特別会計補正予算(第2号)、議案第4号、平成29年度交通災害共済特別会計補正予算(第1号)、議案第5号、平成29年度介護保険特別会計補正予算(第4号)、議案第6号、平成29年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)、議案第7号平成29年度水道事業会計補正予算(第1号)、以上議案7件であります。

日程については、配付いたしました日程表のとおり進めていきますのでよろしくお願い申し上げます。なお付託された議案に対する現地調査は所管課への質疑のあとお諮りいたしますのでよろしくお願い申し上げます。

(議会事務局入室)

### ○議案第1号 平成29年度阿久根市一般会計補正予算(第6号)

#### 牟田学委員長

それでは、議案第1号を議題とし、議会事務局所管の事項について審査に入ります。

局長の説明を求めます。

#### 松崎議会事務局長

議案第1号について、議会事務局所管分を御説明します。一般会計補正予算書(第6号)の7ページをお開きください。第3表 債務負担行為の補正中、議会事務局所管分は、市議会だより印刷製本費及び市議会会議録反訳印刷製本委託料であり、議会だよりの編集作業等について年度当初から円滑に進めるため、債務負担行為の追加を行うものです。次に27ページをお願いします。1款1項1目議会費の補正額は、210万円の減額補正となっております。9節旅費100万円の減額は、今後の執行見込みを留保して、実績により減額を行うものです。11節需用費の80万円の減額は議会だよりの印刷製本費、13節委託料30万円の減額は会議録反訳製本業務について、それぞれ実績に基づき減額するものであります。

以上で御説明を終わりますが、御審議をよろしく申し上げます。

#### 牟田学委員長

局長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

#### 山田勝委員

議会費がですね、210万円ほど減額されていますよね。減額されている、残ったということですね。この前ふとこう思ったんですけどね、ファックスを送ります。何番に送ってくださいということで送りました。議会事務局に到達するだろうと思って。届きましたかと言えまだ確認しておりません、下の総務課にありますという返答が上がってきましたね。結局送れなかったです。結局何遍か家のファックスは自動になっております。三分してからまたかけ、またかけて何回かしても結局不通でした。議会事務局にね、直通の電話があるのにね、直通のファックスがないなんていうのは、こんなんのはナンセンスや、時代遅れも甚だしい。1万5千円すればあるんですよ。だから議会事務局の直通電話にね、連結すればいいじゃないですか。それぐらいのことは局長、気がついて、そんぐらいのことはびんたを働かせてやってくださいよ。この残ったぜんでもよかし、来年度のお金でもいいし。こんなナンセンスな阿久根市やって知らんやった。

#### 松崎議会事務局長

今山田委員から御指摘がありました。市内のファックスについては基本的にデータで蓄積をされるように一元管理をされている状況です。議会事務局へのファックスの設置については、御意見も踏まえて今後協議をしてみたいと思います。

#### 山田勝委員

データで蓄積、蓄積の結果がゼロでした。結果はバツだったです、バツ。だから議会事務局は議会事務局にですね、予算も独立しているわけですからね。電話も独立している、直通もある。だったらつけていけない決まりも何にもないと思いますよ。そういうことで、市長部局か総務から勝手にしてもらっては困ると言われているんですか。

#### 松崎議会事務局長

そういうことはございませんけれども、通常ファックスは順調に届いている状況もあったものですから、今委員の御指摘でそういう状況もあるということを確認したところですので、今後議会事務局への直通電話もありますことから、ファックス等の設置については協議をしてみたいと思います。

#### 山田勝委員

ぜひね、そうしてくださいよ。何でもか言ったら、今回現実にそういうトラブルが起こってるんですよ。だからあなたたちが今まで送って、私たちは直通でもうすぐ来ているものだと思って、だから確認していただいたものだと思って電話をするわけですが、こんなのはもう何遍も言いたくないけど、直ちに対応してください。

#### 牟田学委員長

ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、議案第1号中、議会事務局所管の事項について、審査を一時中止します。

(議会事務局退室、選挙管理委員会事務局入室)

#### 牟田学委員長

次に、議案第1号中、選挙管理委員会事務局の事項について審査に入ります。

局長の説明を求めます。

#### 川畑選挙管理委員会事務局長

議案第1号、平成29年度一般会計補正予算第6号のうち、選挙管理委員会事務局所管分について、御説明いたします。まず、歳出から御説明いたします。予算書の29ページをお開きください。

第2款総務費4項選挙費3目衆議院議員選挙費は、昨年10月22日に執行された第48回衆議院議員総選挙及び第24回最高裁判所裁判官国民審査にかかった執行経費であり、執行経費の確定により、今回234万6千円の減額補正を行うものであります。

それでは、節ごとに主なものについて御説明させていただきます。1節報酬の88万1千円の減額は、投・開票選挙事務従事者及び開票立会人等の報酬の執行残であります。7節賃金の27万4千円の減額は臨時職員の賃金の執行残であります。予算書は30ページになります。12節役務費の30万3千円の減額は、投票所入場券の郵便料等の執行残が主なものであります。13節委託料の25万6千円の減額は、ポスター掲示板の建込み及び撤去費の入札執行残、また台風接近時を想定したポスター掲示板の撤去、再設置費用を予算を計上しておりましたが、支出する必要がなかったため執行残が生じたものであります。なお、台風は実際に投票日の前日から当日にかけて最接近しましたが、ポスター掲示板を撤去するまでには至らなかったところであります。18節備品購入費の30万円の減額は、投票記載台ほか選挙用備品購入費の執行残であります。19節負担金補助及び交付金の5万5千円の減額は、出水地区の2市1町で構成している県明るい選挙推進協議会出水支会に負担金として5万5千円を拠出し、出水支会において選挙の共同啓発用品を購入し啓発事業を実施する予定

でございましたが、選挙時までの納品が困難とのことから、負担金の支出を行わなかったことによる執行残であります。

以上で歳出を終わります、次に歳入について御説明いたします。予算書の23ページをお開きください。第14款県支出金3項委託金1目総務費委託金4節選挙費委託金234万6千円の減額は、先ほど歳出の部分で説明しましたとおり、衆議院議員選挙費の執行経費が確定したことによる減額補正であります。

以上で説明を終わりますが、御審議方よろしくお願いたします。

#### **牟田学委員長**

局長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

#### **山田勝委員**

予算のですね、今回を減額をされるんですよね。減額をされるんだけど、衆議院選挙費については全部国庫支出金なんですけど、国庫の支出金なんですけど、1,267万4千円で234万6千円残るわけなんですけど、残った金は戻さないかんのですか、どうなんですか。

#### **川畑選挙管理委員会事務局長**

ただいま山田委員から御指摘のありましたとおり、予算上は1,267万4千円でありましたけれども、この執行経費につきましては、国が定める基準額に応じて委託金として支払われます。こちらの方につきましては、選挙人の数であったりとか、あるいは世帯の数、あるいは投票所の数、これなんかを基準にして執行経費が定められておまして、実際の基準額については、今回につきましては1,177万9,326円でありました。実際に執行経費として基準額から減額する分については、159万3,654円が実際の減額分ということで、この1,267万4千円というのは、ちょっと多めに、いろんな不測の事態等をですね、想定した形で予算を計上しておりましたので、ちょっと多めに予算計上してあったところでもあります。以上です。

#### **山田勝委員**

あのね、それはわかりましたよ。でも、例えばあなたがその人口割とかいろんなルールに、いろんな決まりによってね、国がちゃんとお金を委託するんですよ。国が委託したお金が1,500何万なんですか。

#### **川畑選挙管理委員会事務局長**

基準額につきましては、1,177万9,326円ということでもあります。

#### **山田勝委員**

ほんなら1,177万9,200円はもう国から委託金としてくるわけですね、きたわけですね。

#### **川畑選挙管理委員会事務局長**

この金額ですけど、最終的に精算をした形で、実際には支払われるますので、返納ということにはなりません。

#### **山田勝委員**

なかなかわからんじんおるんですけどね。返納ということにはなりませんということだけど、実際必要なだけ支払われますというけど、実際ほんなら、国が阿久根市に、はいつてやったお金は、あなたが言った最初の1,177万9,200円ではないわけですね。どひこ残ったうんなら、簡単に言えば。今回国からやった委託金の中から阿久根市が執行して全部使ってしまったのですか、それともいやこれだけは残りましたですか。

#### **川畑選挙管理委員会事務局長**

今、減額補正で上げて残った分が使った分につきましてはですね、執行額については1,032万8千円という形になります。

#### **牟田学委員長**

ちょっといいですか。

[発言する者あり]

#### 川畑選挙管理委員会事務局長

失礼しました。あと1回申し上げます。基準額が1,177万9,326円、実際の執行額が1,018万5,672円であります。

#### 山田勝委員

そやわかりました。そしたらね、幾分か残るのかな、足りないのかな。残っとやらいな。その残った金はどうするの。返さないかんのですか。実際かかったひこなんですか。

#### 川畑選挙管理委員会事務局長

今言われたとおり実際にかかった経費分が阿久根市のほうには入ってまいります。

[山田勝委員「ああ、わかりました」と呼ぶ]

#### 牟田学委員長

いいですか。ほかに。

[「なし」と呼ぶ者あり]

なければ、議案第1号中、選挙管理委員会事務局所管の事項について、審査を一時中止いたします。

(選挙管理委員会事務局退室、総務課入室)

#### 牟田学委員長

次に、議案第1号中、総務課の事項について審査に入ります。

課長の説明を求めます。

#### 山下総務課長

議案第1号のうち総務課の所管に関する主な事項について御説明いたします。初めに予算書の7ページをお開きください。第3表は債務負担行為の追加であります。平成30年度当初から事務事業を実施しなければならないものについて、平成29年度中に契約手続を行うため追加しようとするものであります。総務課分は庁舎の清掃業務や、情報管理機器の保守点検業務など18件について債務負担行為を設定しようとするものであります。

次に17ページをお開きください。第4表地方債の補正のうち、総務課分は、下から5つめの防災行政無線デジタル化事業であり、平成29年度の事業費の確定により限度額を変更しようとするものであります。

次に、27ページをお開きください。歳出について申し上げます。第2款総務費1項1目一般管理費の補正額71万5千円の主なものは、執行見込みによる9節旅費の減額と、県との人事交流により派遣を受けている職員の負担金の確定見込みによる19節の県派遣職員負担金であります。3目広報費の補正額1,950万円の主なものは、25節の集落の放送施設のデジタル化に対する補助経費として地域振興基金に積み立てるものであります。7目財産管理費のうち総務課分は公用車に係る経費であり、確定見込みにより、11節の燃料費30万円、12節の車検代等93万8千円をそれぞれ減額しようとするものであります。

次に29ページをお開きください。16目庁舎管理費の補正額111万1千円は、事業費の確定等により、13節の庁舎の管理に関する業務委託料と15節の駐輪場設置工事費を減額しようとするものであります。

次に、42ページをお開きください。第9款消防費1項4目災害対策費の補正額1,336万2千円の減額は、原子力防災に係る広域避難訓練の実施に伴う減額と13節では、防災行政無線デジタル化事業設計業務の執行残を減額しようとするものであります。

以上で歳出を終わり、次は歳入について申し上げます。23ページにお開きください。第14款県支出金2項8目消防費補助金の補正額34万8千円の減額は、原子力防災訓練の実施に伴い減額しようとするものであります。次に、25ページをお開きください。第20款市債1項8目消防債の補正額1,310万円の減額は、防災行政無線デジタル化事業設計業

務の事業費の確定により減額しようとするものであります。以上で説明を終わりますが、よろしくお願ひします。

**牟田学委員長**

課長の説明が終わりました。これより質疑に入ります。

**白石純一委員**

27ページ、2款1項1目19節負担金補助及び交付金で、県派遣職員負担金158万8千円、

**牟田学委員長**

もうちょっとマイクを寄せて。

**白石純一委員**

県派遣職員負担金が158万8千円増になってますが、当初予算組みのときの基準と今回ふえた理由を教えてください。

**山下総務課長**

県と市では今人事交流を行っております。当市からは県のほうに派遣し、また、県からも派遣を受けております。この派遣にかかる経費につきましては、それぞれ直接派遣元が給料を支払って、その給料に係るものを年度末にそれぞれ派遣を受けている団体が負担金として支払う仕組みになっております。当初予算の中では、派遣をそれぞれする職員がまだ決定をしておりません。決定をしたのちに、その職員に係る給料額等が決定をしております。当初見込みで立てていた派遣職員に係る負担金が派遣職員が決定したことによって、額が決定いたしますので、その不足額を今回増額補正しようとするものでございます。

**白石純一委員**

そうすると決まった時点で、ほぼ決まる、年度途中の昇給、ベースアップとかそういうことで、また変わってくるということですか。

**山下総務課長**

予算編成時では、まだ具体的にどういう職員が派遣されて、派遣を受けるかということは決まっておられません。人が見込みのときと確定では違ってまいります。このことによる調整を年度末にします。もちろんその中にはベースアップ等にかかるものも含まれていると、このように理解しております。

**白石純一委員**

私が伺ったのは4月時点では決まるので、そのときに組まないの、ベースアップ等もあるので年度末という理解になるのでしょうか。

**山下総務課長**

負担金の支払い時期が年度末でございますので、この時期に補正をしているということでございます。

**牟田学委員長**

よろしいですか。

ほかにありませんか。

**山田勝委員**

今の件について関連しますが、例えば市の職員も県の職員もですね、今までそれぞれの県及び市の団体で、市で給料を受けとったんですけどね、その給料の額は変わらないんですか、全然。

**山下総務課長**

それぞれ派遣をしている職員には、派遣元が直接給料を支払っておりますので、それまでと変わっておりません。

**山田勝委員**

それまでと変わって、そんなら阿久根市に来たからといって、その人の給料が上がるとか下がるとかということはないわけですね、県に行ってる職員は。

### 山下総務課長

基本的には変わっておりません。ただ当市で派遣を受けている職員の中には、管理職として事務従事をしていただいている職員もごございますので、当該職員には管理職にかかる手当が阿久根市の負担分として支払っていると、こういうことをご致します。

### 山田勝委員

わかりました。それからもう一つですね、予算では具体的にどれに入っているかわかりません。市民ホールにある新聞は何で出しているんですか。

### 山下総務課長

市民ホールの新聞代につきましては、企画調整課の予算の方で支払いがなされているということをご致します。

### 山田勝委員

おかしいですね、以前話をしたときには総務課でしたけどね。

### 山下総務課長

状況を少し確認しなければいけません、時期については。以前は総務課の方で支払いをしていたと思いますが、現在のところは企画調整課の県の事業等を活用して購入がなされているようでご致します。

### 山田勝委員

企画調整課で聞けばいいですからいいです。

### 牟田学委員長

よろしいですか。ほかにありませんか。

### 竹原信一委員

防災行政無線デジタル化事業設計業務ということ、

### 牟田学委員長

何ページですか。

### 竹原信一委員

42ページ、減額になってますけど、ここのそもそも設計業務をしたところが、また実際の工事、そこに関係するところが工事を受注することになるのか、まるっきり別の関係業者がその入札に参加するのかということをお教えください。

### 山下総務課長

この業務は防災行政無線の設計を行う事業者でございます。実際に工事を行う事業者とは別になろうかと思えます。

### 竹原信一委員

こういったものもそうなんですけど、例えば設計の規格によって、入れる業者、入れない業者というものが決まってしまうわけです。例えばごみ処理場の件も、規格を変えればこの業者は入れないというようなことになるんですね。ですからこの設計業務にかかわった業者の裁量権が、非常にどの業者に入れるかというのに影響するというのは想像できますよね。そういったところも、よくわかった上でせないかんはずですけど、じゃあですね、設計業務自体はどのような入札、入札があったのかどうかさえよくわからないけども、選定の考え方というか、そういうのは何社あって、何を基準に選定したのかというのを教えてください。

### 山下総務課長

防災行政無線、同報系と申しますけれども、同報系デジタル防災業務無線実施設計業務委託ということで昨年の6月に入札を実施しております。入札方法は平成20年度以降に九州総合通信局内における市町村のデジタル行政無線同報系システムの電波伝搬調査又は実施設計の元請実績を有する者であることなど条件を設定いたしまして、条件付き一般競争入札を実施いたしました。入札には4事業者の申込みがございまして、4事業者で条件付き一般競争入札を実施したということをご致します。

### 竹原信一委員

条件付き一般入札のときに、私どもはどんな能力があつて、どんな成果を出しますみたいな、そういうそれを読みとくことができなきゃいけないわけですよ、金額だけじゃなくて。それは誰ができたんですか、阿久根市役所では。

#### 山下総務課長

阿久根市においては、現在アナログの防災行政無線がございます。デジタル防災無線に際しては、その当時の仕様書を担当課において参考にいたしました。また複数の事業者からも参考の意見を徴しました。これをもとに、阿久根市において入札仕様書を作成して、条件を設定した他の団体における入札執行状況等も参考に条件を設定して入札を執行した、仕様書を作成したということでございます。

#### 竹原信一委員

私の経験では、こういった類いのことについてですね、認識の明るい職員はあんまり見たことないんですよ。例えば取り扱い説明書も見ないでやっておるのがほとんどで、ですから、私が聞いているのは、そういう素養はあるような職員がいるのかどうかという話ですよ。私は知りません、はっきり言って。そういうふうなのを選定して、採用したことが、そういう能力をですね、選んで採用した技術職員というのもないはずですけど、いかがでしょう。

#### 山下総務課長

確かに、そのような部分への知見を十分有しているというよう状況にはないと思います。しかしながら、デジタル防災行政無線については多くの団体で入札の実績等がございます。それらの団体において示された仕様書と、当市が求めているものに大きな違い等はございませんでした。そこで、そういった団体の仕様書、入札条件等を参考にさせていただきました。さらに、個別の事業者からも意見等を徴取した上で、当市の入札仕様書を作成したということでございます。

#### 牟田学委員長

ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ議案第1号中、総務課所管の事項について審査を一時中止します。

#### ○議案第4号 平成29年度阿久根市交通災害共済特別会計補正予算（第1号）

#### 牟田学委員長

次に、議案第4号を議題とし、審査に入ります。課長の説明を求めます。

#### 山下総務課長

議案第4号について、御説明申し上げます。30ページをお開きください。第1表は、債務負担行為を定めるものであります。交通災害共済に関する事務を処理するため電算システムを活用しておりますが、そのシステムに係る電算システムサポート負担金について、期間を平成30年度、限度額を7万円と定めるものであります。以上で説明を終わりますが、よろしく願いいたします。

#### 牟田学委員長

課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ議案第4号の審査を一時中止します。

（総務課退室、総務課消防係入室）

#### ○議案第1号 平成29年度阿久根市一般会計補正予算（第6号）

#### 牟田学委員長

次に、議案第1号を議題とし、総務課消防係所管の事項について審査に入ります。

消防参事の説明を求めます。

### 的場消防参事

議案第1号、平成29年度一般会計補正予算（第6号）のうち、総務課消防係所管分について御説明いたします。

予算書の41ページをお開きください。第9款消防費1項消防費1目常備消防費は、560万1千円の減額補正であります。そのうち、18節備品購入費の302万8千円の減額補正につきましては、原子力発電施設立地地域基盤整備支援事業交付金、高規格救急自動車整備事業の執行残であります。

平成29年5月19日の入札執行の結果、事業費は落札価格の4,050万円となります。当初予算では、4,352万8千円を計上しておりましたので、不用額の302万8千円を減額補正しようとするものであります。

予算書は42ページをお開きください。19節負担金補助及び交付金の257万3千円の減額補正は、阿久根地区消防組合における平成28年度の繰越額が558万1千円、うち阿久根市分が263万3千円に確定したことに伴い、当初予算で計上しておりました6万円を差し引き、消防組合への負担金の調整を行うものであります。次に、第9款消防費1項消防費2目非常備消防費は、182万5千円の減額補正であります。内訳につきましては、8節報償費、消防団員の退職報償金182万5千円の減額補正であります。消防団員の平成28年度末退団者が15名、内10名が退職報償金支給の対象者であり、退職報償金支給総額が277万5千円でありました。当初予算では500万円を計上しておりましたので、不用額の182万5千円を減額補正しようとするものであります。

以上で説明を終わりますがよろしくお願いたします。

### 牟田学委員長

消防参事の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ総務課消防係所管の事項について審査を一時中止します。

（総務課消防係退室、企画調整課入室）

### 牟田学委員長

次に、議案第1号中、企画調整課所管の事項について審査に入ります。

課長の説明を求めます。

### 早瀬企画調整課長

議案第1号、平成29年度阿久根市一般会計補正予算第6号中、企画調整課所管の事項について説明いたします。

初めに歳出から説明いたします。予算書28ページをお開きください。2款1項8目企画費は1,698万円の減額補正であります。それでは節ごとに説明いたします。1節報酬と4節共済費は、地域おこし協力隊員として、移住定住コンシェルジュの募集を行いました。採用に至らなかったことに伴う減額補正であります。8節報償費の主なものは、エネルギー構造高度化・転換理解促進事業補助金の交付決定に伴い、不用となった出会謝金について減額補正するものであります。9節旅費は、地域おこし協力隊関係で118万3千円、原子力関係講座で36万6千円、エネルギー構造高度化関係で187万円、国際交流関係で141万8千円の執行残となったため減額補正するものであります。11節需用費は、地域おこし協力隊の活動に伴う消耗品及び燃料費等についての減額補正であります。12節役務費は、善化区訪問団受入れに伴う通訳費用の執行残が主なものであります。13節委託料の施設管理業務は、脇本浜のゲストハウスの借用が平成29年5月で終了したことにより当該施設を地元管理委託しなかったことによる減額補正であります。14節使用料及び賃借料の減額補

正は、地域おこし協力隊の住宅使用料、パソコンリース代、移住・定住フェア出展料及び活動用車借上げで128万8千円が主なものであります。18節備品購入費は、広報調査等交付金事業によるプロジェクター、スクリーン等の備品購入の入札残及び善化区訪問団受入れ時の歓迎用の旗、横断幕、歓迎パネル等が安価な消耗品で対応できたことから減額補正するものであります。19節負担金補助及び交付金は、空家活用・流通支援等補助金において、市ホームページ等で公募を行いました。応募件数がゼロ件のため、特定目的活用支援タイプ1件分150万円の減額及び結婚新生活支援助成事業において当初28件分を予算計上していましたが、執行見込みとして13件が見込まれることから373万3千円を減額補正するものであります。

30ページをお開きください。2款5項2目基幹統計総務費は、商業統計調査費の11節需用費、12節役務費において不用額を減額補正するものであります。

次に歳入について説明いたします。予算書21ページをお開きください。13款2項1目総務費国庫補助金の結婚新生活支援助成事業費は歳出における減額分の4分の3を減額するものであります。また、エネルギー構造高度化事業につきましては、歳出と同額を減額するものであります。

22ページをお開きください。14款2項1目総務費県補助金の広報調査等交付金は、歳出と同額を減額するものであり、電源立地地域対策交付金は8事業における交付金額の確定に伴う減額であります。また、原子力発電施設立地地域基盤整備支援事業交付金、いわゆる新型交付金は、川内原発の再稼働の影響により環境変化等の地域に与える影響を緩和する必要のある自治体に対し交付を行う事業であり、本市交付額は総額6億円であります。交付金は、平成28年度に4億円を受け入れ、今年度残りの2億円を受け入れるものであり、すみませんが28ページのほうをお開きください。28ページ、歳出の2款1項7目財産管理費の25節積立金の市有施設整備基金へ積み立てるものであります。すみません、23ページに戻ります。14款3項1目総務費委託金は、歳出の商業統計調査費の減額と同額を減額するものであります。

以上で説明を終わりますが、よろしく願いいたします。

#### 牟田学委員長

課長の説明が終わりました。これより質疑に入ります。

#### 山田勝委員

先ほど総務課に聞いたらですね、総務課は企画課だということでお尋ねしますが、どこに入るかわかりませんよ。市民ホールに新聞が幾つかとってあるんですけど、あの新聞は企画課の予算でやっているんですか。

#### 早瀬企画調整課長

市民のホールの新聞等につきましては、平成28年から、昨年度から企画調整課のほうで対応しているところでございます。以前につきましては、総務課のほうということでの支払いになっております。

#### 山田勝委員

それは財源の問題ですか、それともどういういきさつで、まあ、庁舎管理ですから私総務課だと思ってたんですけどね、企画課になっている理由は。

#### 早瀬企画調整課長

ただいまこちらのほうの財源としましては、広報調査交付金のほうを活用しまして、広報調査交付金というのが、原子力発電関係の交付金がありまして、これが100%補助です。平成29年度で300万円ということで、こちらのほうで防災訓練用の機器等の購入であったりとか、原子力研修会もしくは放射線量のそういう測定器を持っておりますので、そちらのメンテとか、そういう部分に使う中で、いろんな情報収集というところも含めまして、こちらのほうも予算化しているところであります。以上です。

#### 山田勝委員

そういうことであつたら、現在のですね、新聞の種別はどのような基準で種別を選ばれているんですか、何部かあるようですけど。今どことどことどこととってらっしゃいますか。

**尾上地域振興係長**

今、こちらの方で購入している新聞につきましては、南日本新聞が2部、西日本、読売、朝日、毎日、日経新聞です。以上です。

**山田勝委員**

私も先日行ってあそこを見てですね、どうもこう違和感を感じた。

[発言する者あり]

これは僕の考えですからね、予算に関係ない、いい加減なことを言うな。おやかんげやらよ。だからそれについてどういうことですか。

[発言する者あり]

僕が今言うところやらよ。

**牟田学委員長**

発言に注意をしてください。答弁を求めていますか。

**山田勝委員**

どうぞ。だからどういうことで、そんなら はそれでいいですよ、 はなん  
でとっていないんですか。

**早瀬企画調整課長**

すいません、従前の総務課の方でとっていた分をそのまま引き継いだということしか、ちょっと答えようがありません。

**山田勝委員**

なら の国賊は撤回します、それはもう撤去します、それはもういいですよ。でも私が思うのはそういう中で、なんで はとってないのかと思ったから聞いただけですから、そこ付近はですね、今後検討してください。

**牟田学委員長**

いいですか。ほかに。

**中面幸人委員**

お尋ねいたします。ページ28ページですね、2款1項8目1節報酬の嘱託員等報酬、地域おこし協力隊、先ほど説明ございましたけれども、移住定住のコンシェルジュ、これは移住定住の政策として予算に組み込まれておたわけですけど、その協力隊の応募がなかったということでの減額ということですが、この政策についてですね、いなかったということでは遅れることはないんですか。移住定住に関しての政策の一環として応募していたと思う、そういう予算だと思ってるんですけども、そのことについて、この政策について、こういう応募がなかったということ、この政策がいれば遅れるということはないんですか。

**早瀬企画調整課長**

確かに昨年度におきましては、移住定住のコンシェルジュを採用することによって、例えば脇本のゲストハウスの方に体験の方々とか、

**牟田学委員長**

課長、マイクを寄せて。

**早瀬企画調整課長**

体験の方々、その体験宿泊ですね、それとかあと都市部で行われる移住フェア、そういうところの担当として動いていただきたかったというところで、その分については若干動けなかったという部分はございます。そこについては、コンシェルジュじゃなくても、職員のほうの手当て、そういう形で対応というのはできればやっていきたいと思っております。

## 中面幸人委員

それぞれの全国の自治体がですね、人口減少によっていろんな国の定住移住に対しての制度等を利用して、自治体がそれぞれ頑張っているわけなんですけども。やはり、我が阿久根市でも、そういう移住定住の政策が遅れることのないようにですね、例えばそういう協力隊を応募することによって、やっていこうという考えだったわけだから、やはりそれなりの対応はいち早くやっぱりすべきじゃないかなと思ってるんですけど、今後どういう形で進めていくんですか。

## 早瀬企画調整課長

確かに移住定住関係のコンシェルジュについては難しいと。数名の方が問合せ等があったんですが、地域において車の運転等ができないとか、そういうこともありまして、能力的にコンシェルジュ、そういうことができるようであれば、相当な金額が逆に必要になるということ、なかなかミスマッチの部分もあったのかというふうに思っております。ですから自分たちでやれるところをですね、今の地域おこし協力隊の協力もいただきながら、当分の間はやっていく以外にないのかなとは思っております。

## 牟田学委員長

いいですか。ほかに。

## 仮屋園一徳委員

今の地域おこし協力隊については、28年度に続いて、今回も29年度も対象者がいなかったということなんですけど、鹿児島で説明会等があったと思うんですけど、あれには出席されたんですね。協力隊になりたいということで県内の説明会があったと思うんですけど。

## 尾上地域振興係長

東京で開催されました地域おこし協力隊を募集するフェアというところにブース出展をいたしまして募集をかけております。

## 仮屋園一徳委員

募集をかけておられるのはわかるんですけど、ただそこにもし行っていらっしゃるようであればですね、なんで応募をしてくれないのかなと、その辺の状況をちょっと聞きたかったんですけど、先ほど課長からいろいろ免許が持ってないとかありましたけど、それ以外にどういったことが考えられると思いますか。募集されてこない理由、ほかの県下のところは指宿どころかいろいろ報道されてるんですけど、その中でもそこに赴任されていると方々の意見を聞きますと、いろいろ仕事とか、町あるいは市の魅力とかそういうのを発言されているみたいですけど、その辺のことが、もし今までの1年間予算を組んであるわけですので、これだけ。恐らくある程度の努力はされたと思いますので、その辺の考え方をちょっとだけお聞かせください。

## 早瀬企画調整課長

このことについては、例えば移住定住にかかわる通常の地域おこし協力隊という形であればいらっしゃったのかなと。前ですね、ほかの議員さんからもあったのが、阿久根市の状況を知らない人がコンシェルジュがきちんとできるかと。ものすごくハードルとしては高いところで、なかなか金額のことも含めてですね、例えば30歳くらいの方で、阿久根も十分知ってて、じゃあ阿久根でやってやろうという、そういう人がちょっと見つからなかったと、そういうふうに理解しております。

## 牟田学委員長

いいですか。はい、ほかに。

## 白石純一委員

地域おこし協力隊については、私も応募方法について伺いたったんですけども、大体わかりましたが、鹿児島でドラフト会議というのをやってたと思うんですけど、それについてはご存じでいらっしゃいますか。

## 早瀬企画調整課長

ちょっとそれについてはわかりませんでした。

**白石純一委員**

地域に住みたいという方々をですね、それを必要とされる自治体の方等が、この人材はぜひ来てほしいということで、ドラフト会議をやったり、県とか役所の主催ではなくて、民間の方々が確かやっていたと思うんですが、小泉参事ご存じなかったですか。

**小泉企画調整課参事**

開催しているのは存じ上げてます。

**白石純一委員**

それには、阿久根も行ってみようという、手を上げてみようということは検討はされなかったわけですか。

**小泉企画調整課参事**

移住ドラフト会議については、参加するというような協議はしておりません。

**白石純一委員**

長島町とかですね、非常に積極的にかかわっておられます。ぜひ、そういうことも検討すべきではなかったかと思います。別の質問ですけどよろしいでしょうか。

**牟田学委員長**

はい。

**白石純一委員**

新婚生活支援助成事業、28件の予算が13件にとどまったということで、当然阿久根市で入籍された方は、かなりの数に上ると思うんですが、そういう方々に、例えば入籍届を出されるときにですね、こういうのがあるよというような案内はされてますでしょうか。

**尾上地域振興係長**

市民環境課のほうでですね、入籍をされた際にこのチラシを配布をさせていただきまして周知をさせていただいております。以上です。

**白石純一委員**

そういうことを知ってですね、所得制限もあると思うんですが、この条件であれば、こういう補助金が、助成金があるよということを、窓口で一言<sup>ひとこと</sup>言っただけだけでもですね、違うと思うんですが、恐らく入籍届に来られた方に、書類を、いろんな書類が多分渡されると思います。その中で埋もれてしまうこともあるわけで、そこで一声、こういうのをぜひ活用しませんかというようなお話しはされてないでしょうか。

**尾上地域振興係長**

市民環境課に提出される入籍届、婚姻届につきましては、阿久根市以外の方も出されたりというところですね、なかなか件数も多い中で、お一人お一人にそれを捉えてということがなかなかできてなかったという部分はあるかと思いますが、チラシを配布させていただきながら、また広報も2回掲載させていただきましたし、防災無線も2回募集を、広報をさせていただいたところですが、なかなかこれにつきましては、近隣市町につきまして、鹿児島県の取り組んでいる近隣自治体につきましても、実績が上がっていないということも確認しておりまして、どうして上がらなかったのかというのを検証しているところなんですけど、やっぱり340万円という所得の部分だったり、実家に暮らされたりというようなことで、要件に該当されていない方もいらっしゃるかと思いますけれども、県下でも実績が上がっていないというような状況でございます。以上です。

**牟田学委員長**

はい、よろしいですか。ほかにありませんか。

**渡辺久治委員**

22ページ、14款2項1目1節原子力発電施設立地地域基盤整備交付金、2億円なんですけど、こういう交付金というものは、歳入になってますけど、阿久根市は川内原発から30キロ圏内にほとんどの地域が入りますけども、そういう危険手当という意味合いで、交付

されるというふうに理解してよろしいですか。

#### 早瀬企画調整課長

こちらのほうの事業につきましては、交付金の目的が再稼働や廃炉など、原発等を取り巻く環境変化が立地地域等に与える影響を緩和するため、中長期的視点に立った地域振興に国と自治体が一体となって取り組むものというような、そういう目的のためにこれは交付金が交付されるものであります。

#### 渡辺久治委員

ありがとうございます。そしたら阿久根市が原発に対するどういう姿勢を持っているということに関係なく、危険地域だということで交付されるということに理解します。よろしいですね。

#### 牟田学委員長

はい、ほかに。

#### 竹原恵美委員

ページ28ページの先ほども出ました、新婚生活支援助成事業なんですけれども、すいません、この目的、県の恐らく事業で、4分の3というのが県ということで、4分の1は恐らく市から出ていくものであるとすると、市も支出がありますので目的に対して、それが見合っているか、この13件という申請ですけれども、少し概要と性質に見合った結果になっているか少し教えてもらえませんか。

#### 早瀬企画調整課長

こちらのほうの事業内容につきましては、婚姻に伴う新生活に係る支援を行うことにより少子化対策の強化に資することを目的として、新規に婚姻した世帯に対して住居費及び引っ越し費用の一部を助成するものということで、実際には受け付ける段階で、結婚というのは、この補助金があるからすぐ結婚しようと思えるものではないと思われまして。ですから、この事業が対象となったときに運よく言えば失礼ですが、そのときに結婚された方々が対象になったということで、これがあるなしにかかわらず、結婚をされる方々というのは、年間を通してずっとあるのかなというふうには思っております。

#### 竹原恵美委員

どうもこれは県なので、県下恐らくどこに入っても、結婚すれば、条件に合えば受け取れるのであって、阿久根市は負担はするけれども、うちの特徴では特になんていうことなんですね。お尋ねします。うちも支出をするけれども、県と一緒に支出をするけれども、負担をするけれども、うちだから受け取れるという特徴、特色があるものではなくて、県と市が、どこも周辺も、鹿児島県下ではどこも負担しながら、結果に対して支出する、それがちょっと正直応援という形には感じられない。それは結果ですけれども、どこも同じ条件が行われているものと理解してよろしいでしょうか。

#### 尾上地域振興係長

この事業は国庫補助事業でありまして、この事業を実施している自治体については、一部の自治体に取り組んでいると。そこについては、国庫補助事業の枠組みの中で、市の独自の色をつけることができる。例えば阿久根市でいいますと、50歳以下の方とか、そういう要件を付することができる事業でございます。

#### 牟田学委員長

よろしいですか。ほかにありませんか。

[発言する者あり]

50歳未満です、はい。

#### 白石純一委員

すいません、今の件です、前私もこの件で質問したと思っているんですけど、出水とか長島とか、川内、さつま町はやっているんですけど。

#### 尾上地域振興係長

薩摩川内市は実施をしております、出水市、長島町は実施をしていないと記憶をしております。

#### 牟田学委員長

よろしいですか。ほかにありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

なければ議案第1号中、企画調整課所管の事項について審査を一時中止いたします。

この際暫時休憩します。

(企画調整課退室)

( 休憩 11:09～11:21 )

(福祉課入室)

#### 牟田学委員長

休憩前に引き続き委員会を開催いたします。次に第1号中、福祉課所管の事項について審査に入ります。課長の説明を求めます。

#### 山元福祉課長

議案第1号、平成29年度一般会計補正予算第6号中、福祉課所管分について御説明申し上げます。

初めに、予算書9ページをお開きください。第3表債務負担行為補正であります。上から3行目、障害福祉サービス支払実績等管理ツールソフトウェア使用料から6行目、子ども発達支援センターこじか運營業務委託料、11行目、子どもと家庭に関する相談支援業務委託料から、16行目、生活困窮者自立相談支援事業委託料までが、福祉課所管分であります。

次に、歳出について御説明いたします。30ページをお開きください。第3款1項1目社会福祉総務費23節償還金利子及び割引料の補正額6万3千円は、平成28年度臨時福祉給付金等給付事務費の確定に伴う国庫負担金等精算返納金であります。2目心身障がい者福祉費23節償還金利子及び割引料の補正額485万円は、平成28年度の障がい者医療費、障がい児施設給付費及び地域生活支援事業費の確定に伴う国庫負担金等精算返納金であります。

32ページをお開きください。2項1目児童福祉総務費8節報償費の補正額92万円の減額は、出生祝い商品券支給事業に係る費用について、これまでの実績及び今後の出産予定を踏まえた実績見込みにより減額するものであります。20節扶助費の補正額720万円の減額は、今後の実績見込みに基づき児童扶養手当及び自立支援教育訓練給付事業に係る費用を減額するものです。23節償還金利子及び割引料の補正額7万3千円は、平成28年度児童扶養手当の確定に伴う国庫負担金等精算返納金であります。2目児童措置費20節扶助費の補正額1,050万円の減額は、児童手当の実績見込みに基づき減額するものです。3目保育所費1節報酬の補正額425万8千円減額の主なものは、保育士嘱託員について当初12人を計画しておりましたが、2人少ない10人の雇用実績に基づき、410万9千円を減額するものです。4節共済費の減額は、保育士嘱託員等の社会保険料について、雇用実績に基づき減額するものです。7節賃金の補正額70万7千円は、不足している保育士嘱託員の代替として雇用する臨時の保育士の賃金に係る費用について増額するものです。4目児童館費14節使用料及び賃借料の補正額35万9千円の減額は、放課後児童クラブ9カ所のAED設置に係る賃借料の不用額を減額するものです。5目保育施設運営費19節負担金補助及び交付金の補正額391万9千円の減額は、延長保育事業や一時預かり事業、障がい児保育事業などの保育対策等促進事業に係る費用について、実績見込みに基づく減額が主なものであります。20節扶助費の補正額1,551万8千円は、保育所運営に係る費用であり、公定価格や保育士の処遇改善への加算を含む国の保育施設への補助制度見直し等に伴い、所要額を増額するものであります。

33ページをごらんください。23節償還金利子及び割引料の補正額255万6千円は、

平28年度の保育対策促進事業費及び保育施設運営事業費の確定に伴う国庫補助金等精算返納金であります。3項1目生活保護総務費23節償還金利子及び割引料の補正額1073万2千円は、平成28年度の扶助費等の確定に伴う国庫負担金等精算返納金であります。

次に、歳入について御説明いたします。21ページをお開きください。第13款1項2目民生費国庫負担金2節児童福祉費負担金の補正額2,897万円の主なものは、保育所運営費に係る国庫負担分であります。3節児童手当給付費負担金の補正額735万円の減額は、児童手当に係る国庫負担分の減額であります。2項2目民生費国庫補助金2節児童福祉費補助金の補正額322万7千円の減額の主なものは、子ども・子育て支援交付金の保育対策等促進事業及び母子家庭等総合支援助成事業に係る国庫補助分の減額であります。

22ページをお開きください。第14款1項2目民生費県負担金2節児童福祉費負担金の補正額1,570万5千円は、保育所運営費に係る県負担分であります。3節児童手当給付費負担金の減額は、児童手当に係る県負担分の減額であります。2項2目民生費県補助金2節児童福祉費補助金の減額は、子ども・子育て支援交付金の保育対策等促進事業に係る県補助分の減額であります。

25ページをお開きください。第19款5項4目20節雑入のうち、過年度分国庫負担金返納金574万9千円は、平成28年度障がい者自立支援給付費の確定に伴う国庫負担分であり、過年度分県負担金返納金287万4千円は、同じく平成28年度障がい者自立支援給付費の確定に伴う県負担分であります。

以上で説明を終わりますが、質疑につきましては私、課長補佐又は係長からお答えさせていただきますので、よろしく願いいたします。

#### **牟田学委員長**

課長の説明が終わりました。これより質疑に入ります。

#### **中面幸人委員**

ちょっと教えていただきたいと思います。32ページですね、3款2項3目の1節の嘱託員等報酬の減額でございますけれども、これはみなみ保育園の保育士が足りないのだと思うんですけれども、あと市内の保育所なんかもそういう足りない状況なのか教えていただきたい。

#### **山元福祉課長**

みなみ保育園につきましては、当初、嘱託保育士を12名予定しておりましたが、現在、10名という状況でございます。これにつきましては、民間を含めてなんですけれども、募集をいたしましてもなかなか応募がいただけないということで、非常に保育士の確保についてはどこも苦慮している状況ではないかというふうに考えているところでございます。

#### **中面幸人委員**

そうすれば、例えば、みなみ保育園の募集の待遇面が悪いから集まらないのじゃなくて、ほかの民間の保育所も同じということなんですか。

#### **山元福祉課長**

待遇面につきましては、現在、民間の保育士につきましては、国がやはり保育士の確保策ということで、処遇改善について交付金措置をしておりますので、民間につきましては給料という部分で見ますと、私どもの公立の保育士の報酬月額とすると民間のほうが現時点では改善されているというふうに考えているところでございます。

#### **中面幸人委員**

普通であれば一番阿久根の公立のほうには応募がないんじゃないですか。そうしたときですね、12名の中で2名足りないわけなんですけど、保育所のそういう管理面では大丈夫なんですか、2名足らなくても。

#### **山元福祉課長**

ここにつきましては、10名でも嘱託職員と合わせて賃金を増額させていただいておりますけれども、保育士資格を有する臨時の保育士を雇用することで必要な人員配置については

確保できているというところでございます。

#### 牟田学委員長

いいですか。ほかにありませんか。

#### 山田勝委員

今の話を開いてね、何で425万8千円の減額なのかな。実際は人数がないから、子供たちがいないから少なくなったのかなと、こう思っているんです。これは保育士にしても看護師にしても、途中でやめたということですか、看護師は。看護師は14万9千円でしょう。いや、一緒にいいですよ、看護師は。どうなんですか。

#### 山元福祉課長

ここの看護師につきましては、当初予定をしていました方が、体調不良によりまして、1カ月不在という状況があったものですから、1カ月分の減額ということで、また新たな人を今は雇用しているのですが、その1カ月分を減額しているというところでございます。

#### 山田勝委員

それはわかりましたけども、今、あんたの話を聞いていたら、待遇は民間のほうがいいんですよ、想像を絶するものがあるね。待遇が民間がよくて、阿久根で働いている人が悪い、市の施設ですね。私ね、かつて三浦市というところに行きました、議員になりたてのころ。そこはですね、夜間まで保育をするんですね、朝早くから夜間まで。そのときに先輩の議員がお宅は共産党も社会党もよくこんなことができますねという質問をしましたよ、ある先輩の議員がですね。そしたらですね、何と答えたか、公立だからできるんですよ、足りない部分はね、国が出せない部分は市が出せばいいじゃないですか。だから法律に基づいて朝早くから夕方までするんですよ、働きやすいように。それが保育園の本質だと思いますよ。私はそれをきっかけにですね、保育園の受託時間の問題、一生懸命勉強させていただきました。勝手にやっているのが阿久根市、勝手にですね、受託時間も。あのころは8時半から3時半まででしたよ、そのころは。そういう中でですね、もうわかりましたよ、あなたたちが民間に委託しない、職員の給料はそのまま嘱託の給料は上げないというね、本質はあなたたちだ。よかもう。あなたたちがそう思ってる、差別をして。

#### 牟田学委員長

いいですか。

ほかにありませんか。

ありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

なければ、議案第1号中、福祉課所管の事項について審査を一時中止いたします。

(福祉課退室、介護長寿課入室)

#### 牟田学委員長

次に、議案第1号中、介護長寿課所管の事項について審査に入ります。  
課長の説明を求めます。

#### 中野介護長寿課長

議案第1号について、介護長寿課所管分について御説明申し上げます。

補正予算書の9ページをお開きください。債務負担行為につきましては、9ページ上から7行目の後期高齢者人間ドック助成事業から、その4行下の共助の基盤づくり事業委託料までの4件の期間及び限度額を設定しようとするものであります

次に、30ページをごらんください。歳出予算から御説明いたします。30ページの一番下の欄になります。第3款民生費1項3目老人福祉費の補正額1,922万5千円の減額は、31ページの13節委託料において、緊急通報システム運営事業の入札残及び「食」の自立支援事業の実績見込み不用額の合計390万円の減額、20節扶助費の措置人員数2名分の

減少に伴う不用額550万円の減額、28節繰出金の介護特別会計事業勘定及びサービス事業勘定への繰出金の879万5千円の減額が主なものであります。特別会計繰出金については、事業勘定では、北薩広域行政事務組合負担金確定による減額及び総合事業に対する市の負担金の減額が主なものであり、介護サービス事業勘定においては介護サービス収入の増及び繰越金の確定額の補正に伴い、全額減額するものであります。5目老人福祉センターの管理費においては、施設管理に係る委託料の入札残の減額が主なものであります。

次に、歳入予算について御説明いたします。21ページをお願いいたします。第13款国庫支出金1項2目民生費国庫負担金のうち、7節低所得者保険料軽減負担金の補正額5万3千円と、22ページ、第14款県支出金1項2目民生費県負担金の8節低所得者保険料軽減負担金の2万6千円の増額は、介護保険の所得段階が第1段階に該当する被保険者の保険料軽減分に対する国及び県の負担金であり、交付見込額が判明したことから増額するものであります。2項2目民生費県補助金1節社会福祉費補助金の補正額87万3千円の減額は、本市の単位老人クラブ数等に応じた県補助金の確定見込により、減額するものです。

25ページに移りまして、第19款諸収入5項4目雑入、25ページの説明欄の上から3行目です。後期高齢者医療広域連合長寿・健康推進事業調整交付金は、後期高齢者人間ドック助成費用の2分の1及びはり・きゅう施術料補助の3分の1に相当する費用が、県後期高齢者医療広域連合から交付されるもので、実績見込みにより減額するものです。第20款市債1項2目民生債2節老人福祉債の280万円の減額は、「食」の自立支援事業の実績見込みにより減額するものです。

以上で、説明を終わります。よろしく願いいたします。

#### 牟田学委員長

課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

ありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

なければ、議案第1号中、介護長寿課所管の事項について、審査を一時中止いたします。

#### ○議案第5号 平成29年度阿久根市介護保険特別会計補正予算（第4号）

#### 牟田学委員長

次に、議案第5号を議題とし、審査に入ります。

課長の説明を求めます。

#### 中野介護長寿課長

議案第5号について、御説明申し上げます。

初めに、補正予算書の40ページにありますとおり、歳出の総括表にありますとおりですが、今回の補正は、歳出第5款地域支援事業費の減額と、それから第6款基金積立金の増額が主なものでありますが、第5款地域支援事業費においては、当初予算において、今年度から開始している総合事業の一年間分の費用を予算計上していたところであり、しかし、昨年、第3回市議会定例会で予算の補正させていただいたとおり、総合事業への円滑な移行のために、それまでの第2款保険給付費において、対象者が総合事業へ移行する間の給付費の支払いが必要であったことから、所用額として第2款に約3,300万円の増額を行わせていただいたところ、そして、第5款地域支援事業費においては、事業費総額が流動的であったことから、当該定例会での減額補正は行わず、年度末において調整することとしたところであり、今回は、総合事業を含む地域支援事業費の決算見込額が固まったことから、不用となる額を減額するものが主なものでございます。

それでは、補正予算書の38ページをお願いいたします。債務負担行為につきましては、第2表にありますとおり、事業勘定の介護予防複合プログラム業務委託料のほか5件の期間及び限度額を設定しようとするものであります。

補正予算書の43ページをお願いいたします。事業勘定の歳出予算から御説明いたします。第1款総務費1項1目一般管理費の補正額67万5千円は、第7期高齢者保健福祉計画策定業務委託料の入札残及び介護事業所台帳管理システム保守業務委託料の不用額であり、3項2目認定審査事務負担金の補正額114万3千円は、北薩広域行政事務組合の負担金の確定に伴い減額するものであります。4項1目趣旨普及費の補正額33万3千円は、総合事業リーフレット印刷代の不用額を減額するものです。第5款地域支援事業費1項1目介護予防・生活支援サービス事業費及び2目介護予防ケアマネジメント事業費の補正は、各事業における本年度の実績を見込み不用額を減額するものが主なものであり、3目高額介護サービス費相当事業費は、本年度の総合事業の開始に伴い新たに設けられもので、サービス利用料が高額になった場合に払い戻される費用であり、見込額を計上いたしました。

44ページに入り、2項1目一般介護予防事業費の補正額303万3千円は、地域包括支援センター専門指導嘱託員の報酬及び共済費の減額のほか、介護予防教室事業の関係費用について不用額を減額するものであります。3項1目総合相談支援事業費及び3目包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費の補正は、市内3圏域における総合相談事業委託料の不用額や個別ケア会議への専門職の出席謝金の不用額であります。4目任意事業費においては、介護保険専門指導嘱託員の報酬及び共済費の不用額の減額や、13節委託料では、高齢者等訪問給食サービス事業である「食」の自立支援事業の実績見込みにより不用見込額を減額し、19節補助金では、高齢者紙おむつ等支給事業において不足が予想されるため所要の増額を行うものです。

45ページに移り、6目生活支援体制整備事業費は、チラシ印刷代や会議出席謝金等の不用額を減額するものです。第6款基金積立金の補正額4,546万2千円は、前年度繰越金の残額を介護保険基金に積み立てるものであります。なお、今回の補正による平成29年度末の介護保険基金の残高見込額は、1億370万円余りとなります。

次に、41ページ、歳入予算をごらんください。第3款国庫支出金2項2目及び3目地域支援事業交付金並びに第4款支払基金交付金から、その下、第7款繰入金1項3目地域支援事業繰入金までの補正は、歳出の地域支援事業費の減額に伴う、それぞれの負担率による補正になります。第7款繰入金1項4目その他一般会計繰入金の補正額215万1千円は、北薩広域行政事務組合の負担金の額の確定に伴う減額が主なものであり、5目低所得者保険料軽減繰入金の補正額10万4千円は、所得段階が第1段階に該当する被保険者の保険料軽減分について、交付見込額が判明したことから増額するものであります。第8款繰越金の補正額3,645万9千円は、前年度繰越余剰金から本年度の国・県等への償還金充当額を差し引いた額について、計上するものであります。

次に、49ページをごらんください。介護サービス事業勘定の歳出予算について御説明いたします。第1款総務費の補正額160万7千円は、地域包括支援センター嘱託職員報酬の不用額を減額するものであり、第2款介護予防サービス事業費1項1目介護予防給付事業費の補正額8万円は、平成29年度介護保険制度改正に伴う地域包括支援システム改修負担金を計上いたしました。

次に、48ページ、歳入予算をごらんください。第1款介護サービス収入1項1目介護予防サービス計画費収入及び2項1目介護予防ケアマネジメント費収入の補正は、それぞれの収入見込みによる増額並びに減額を行うものであり、第3款繰入金の補正額124万1千円は、今回の補正により一般会計からの繰り入れが不要となったことから、全額減額するものであります。第4款繰越金の補正額169万8千円は、確定額を増額するものであります。

以上で説明を終わりますが、よろしく願いいたします。

**牟田学委員長**

課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

**山田勝委員**

44ページのね、介護予防事業費の報酬ですね、嘱託職員の報酬、それからこれに関する減額だと思いますよ。次の地域支援事業の中ですね、報酬、これは22万円ですけれどもね、次の任意事業の報酬、介護保険専門指導員の報酬、これは1人分の予算が残ったということなんです、結局2人分ですね。それは募集しても勤めてくれる人がいないんですか。それとももともと必要でなかった予算なんですか。

#### 中野介護長寿課長

今、御指摘がありますとおり、今回、専門指導嘱託員の人件費につきまして、計3名分の人件費の減額を行っているところでございます。これについては主任ケアマネが1人、それから正看護師分が1人、それから給付適正化のこの部分もケアマネや看護師の資格を持った人の人件費も1人、計3名分の減を今行おうとしているところなんですけれども、ここにつきましては、募集を随時行っているんですけれども、なかなかその人材が確保できないという現状がございます。包括支援センターのケアマネ部分につきましては、非常に市内でも人員が限られてるというようなところで、市内でもハローワーク等にもかけてくるんですけれども、なかなかそこまで人員が確保できないということでございます。年間の事業量からいきまして、ほかのケアマネ、それから専門指導員について事務負担分が少し重くなっているということを考えているところなんですけど、なかなかこの1年間については募集を行っても人員が確保できなかったと、そういう状況でございます。

#### 山田勝委員

これはね、今だけじゃなくて私は何年も前からですね、確認しとったんですけどね。3人足りないとか、何人足りないとか。足ったことがない阿久根市ですよ。だから、報酬が少ないのじゃないの。やっぱりね、ある程度報酬を出さないと来ないよ。どうなんですか。

#### 中野介護長寿課長

おっしゃるとおりでございまして、今、介護職場についても待遇改善ということで加算等があって、また、その中で資格要件もかなり厳しくなっていると、その資格を取るのに資格要件も厳しくなっているというようなところで、待遇面の改善をしなければいけないということで、また、庁内で協議をさせていただきまして、現在、今年度の報酬よりも上げた報酬での募集を今ハローワークに行っているというところでございます。

#### 山田勝委員

さっきね、みなみ保育園の話が出てきたときに応じてくれる人がいないということですね、採用できない。だからお金が残りました。さあ、なら民間の保育園と比較して公立の保育園はどうなんですかつたら、公立の保育園より民間の保育園のほうがいいです、そんな話があるけ、世の中に。でも、ここはどうなんです、ケアマネージャー、その他、包括支援センターの職員については、その他の市内の病院とか施設と比較してですね、高いんですか、安いんですか。

#### 中野介護長寿課長

近隣の自治体の部分で比べますと、うちの報酬というのはそれほど遜色がないと思います。ハローワーク等の条件等を見たときに言えば。それで若干低いところもあったという印象もありましたので、その増額を協議して今募集を行っているところなんですけれども、民間としましてはそこまで安くもないというふうに考えているところでございます。民間におきましてはいろんな業務もまた重なってきての加算等があるというようなところでございまして、月額報酬からいくと今上げた額での報酬というのは、そこまで低いところにはないかと思えます。ただ、どうしてもケアマネの資格を持っている方の絶対数がこの地域には少ないという現状があるというところでございます。

#### 山田勝委員

全体的にね、介護職も少ない、労働力が少ない実態を招いていることには間違いはないですよ。だから、そういう意味ではいろんな方法、外国労働者を入れる、いろんなことはあるんだけど、現実に何年となくですね、この実態は続いている。今だけじゃないでしょ

う。ずっと続いているでしょう。だから、そのたびにちゃんと報酬を当たり前払ってるのと。あなたが言う遜色はないじゃなくて、あそこよりも少しはいいですよ。仕事はたくさんしてもらうけど、同じ働いてる人はね、1日働くのに給料がいいほうがいいんですよ。今までの1.2倍働いても給料がいいほうがいいんですよ。だからそういう意味ではね、そういうふうに業務量をふやしてでもやはり人を集める、金をたくさん払う、そうしたときにかなり言うのが、職員のしはないも知られんたっどん、うんどがぶんわっざれかきばらせた上に月給が安かという人も出てくるから、その付近をよく考えてですね、私はもうちょっと頑張っでやらないと足りなくなりますよ。もっと厳しくなると思いますよ。

#### 中野介護長寿課長

額的なものを、今のを説明させていただきますけれども、平成29年度が主任ケアマネについては22万1,400円でした。来年度につきましてはこれを1万5千円増額をしようと考えているところでございます。加えまして、通常のケアマネにつきましても、現在、19万9,300円でしたけれども、これにつきまして1万5千円の増額を図ろうというふうに考えているところでございます。

#### 山田勝委員

対応をよくしてね、人が働いてくれるように頑張ってください。

#### 牟田学委員長

いいですか。

ほかにありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

なければ、議案第5号について、審査を一時中止いたします。

(介護長寿課退室)

この際、暫時休憩します。

( 休憩 12:00～13:01 )

(商工観光課入室)

#### 牟田学委員長

休憩前に引き続き委員会を開会いたします。

次に、議案第1号中、商工観光課所管の事項について、審査に入ります。

課長の説明を求めます。

#### 堂之下商工観光課長

議案第1号、平成29年度阿久根市一般会計補正予算(第6号)のうち、商工観光課所管分について御説明申し上げます。

初めに、11ページをごらんください。第3表 債務負担行為補正については、表の中ほどにあります市中小企業振興資金預託金から、12ページの2行目阿久根大島渡船場管理業務委託料まで10件が商工観光課分であります。

それでは、歳出予算について御説明いたします。補正予算書は、37ページから38ページになります。7款商工費1項商工費2目商工振興費18節備品購入費28万5千円の減額は、真空包装機ほか、道の駅厨房用備品購入の執行残を減額するものです。

次に38ページ、19節負担金補助及び交付金95万2千円の減額については、市中小企業振興資金利子補給金75万9千円の減額、県中小企業振興資金保証料86万7千円の減額、市中小企業振興資金保証料67万4千円の増額と、事業の実績見込みにより増減するものであります。次に、3目観光費13節委託料96万9千円の減額は、大島公園用水運搬業務を実績見込みにより65万8千円の減額、阿久根駅前清掃等業務については、駅前ロータリー整備工事が当初の予定より遅れたため、執行しなかったものであります。次に、15節工事請負費1万3千円の減額は、愛宕公園転落防止フェンス設置工事の執行残であります。

以上で説明を終わりますが、御審議のほどよろしくお願ひいたします。

**牟田学委員長**

課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

**白石純一委員**

12ページ、債務負担行為の大島渡船場管理業務委託料ですけれども、昨年、大島渡船については定員オーバーの件で、定員オーバーで保安庁から指導か何かあったと思いますけれども、その件について、市からは特に指導とか注意とかはされてるんでしょうか。

**堂之下商工観光課長**

報道がありまして、すぐ私どもも行きまして社長のほうと話をし、法令遵守するようということで指導をしております。

**白石純一委員**

37ページ、7款1項2目18節備品購入費、一番下ですけれども、道の駅の真空包装機、これは何を真空包装されるものでしょうか。

**堂之下商工観光課長**

レストランで使う魚類であります。伊勢えびであつたりとか、お刺身のようなものを真空包装して保存をして冷蔵庫に入れておくというものでございます。

**白石純一委員**

39ページ、8款2項3目13節委託料、駅前ロータリーの工事が遅れたため、測量設計業務を実施しなかったということで、聞き間違いでなかったらだつたと思うんですけど、これはどういう、実施設計をしなくても済んだということなんですか。

**堂之下商工観光課長**

38ページの観光費の委託料です。阿久根駅前の清掃等の業務ですので、駅前ロータリーの花植えとか清掃をお願いする予定でありましたけれども、その工事が遅れたために実施しておりません。

**白石純一委員**

なかった、必要なかつたということですか。はい、すいませんでした。

**牟田学委員長**

いいですか。

ほかに。

**渡辺久治委員**

38ページの7款1項3目に関連して、ここには書いてないんですけども、松木弘安の旧家保存活用プロジェクトで、ランドデザインができつつあると思うんですけども、この旧家のところ、昔は、

**牟田学委員長**

渡辺委員、これは補正であつて、当初予算のほうで質疑はお願いいたします。

ほかに。

**中面幸人委員**

ちょっと教えてください。先ほど1番委員のほうからありました12ページの阿久根大島渡船場管理業務委託料について関連でございますけれども、以前、産業厚生委員会で取り組んだ所管調査のときに、大島への渡船ですね、運営会社というか、あれが変わるような話を聞いたんですけど、それは間違いはないですか。

**堂之下商工観光課長**

まだ市のほうに正式に報告ございませんけれども、今の南国海運が島原のほうでしたかね、海運会社のほうと合併をするということは聞いております。済みません、八代の会社だそう

**中面幸人委員**

まだ正式の話ではないわけですね。

**堂之下商工観光課長**

こちらのほうに正式にまだ話は伺っておりません。

**牟田学委員長**

ほかにありませんか。

**白石純一委員**

今の件ですれども、その合併先とどのような関係で、例えば対応合併とか、吸収合併されるのかわかりませんが、そうするとその新しい会社、もしくは吸収されるのであれば八代の会社が運営をするということになりますけれども、その会社が今度阿久根大島渡船を行うということの審査とか、あるいはそれに対する市の許可等は何か改めて必要になるでしょうか。

**堂之下商工観光課長**

たぶん航路の申請をされているので、そこを認めることになるというふうに考えております。また、今聞いている話では南国海運の代表の方が合併した会社の代表になるというふうにも聞いておりますので、いろんな船のやりくりがしやすくなるというふうには聞いております。

**白石純一委員**

対等合併なのか、先方を吸収するのか、あるいは先方に吸収されるのか、その辺はわかりますか。

**堂之下商工観光課長**

そこまでよく聞いておりませんが、4つの会社が合併すると聞いています。

**白石純一委員**

その辺をよく調べていただきたいと思います。

**牟田学委員長**

ほかにありませんか。

**山田勝委員**

先ほど、37ページの白石委員の質疑の後なんですが、真空包装機、道の駅の備品ということなんですが、課長の説明では厨房機器ということだったんですがね、何と何と、どれだけの予算で買われたんですか。

**堂之下商工観光課長**

真空包装機が1台、59万2,680円、圧力鍋が1台4万8,700円、保温ジャーを1台2万2千円でございます。

**山田勝委員**

聞くところによればね、道の駅は黒字だ、黒字だという話を聞くんですが、これは黒字であるところには阿久根市が買ってこないかんとですか。

**堂之下商工観光課長**

これまでも道の駅の備品については阿久根市のほうで提供しております。そして、無償で営業してもらっているという契約になっております。

**山田勝委員**

もうそういうことであれば、私ども民間の発想ではね、これは黒字ではない。黒字でないのを黒字だと黒字だと言っては困るわけですよ。こんなのは経営じゃないですよ。だから今回、そういう備品は阿久根市から買ってやる、仕事はする、それでも赤字が黒字になったというような、これは確認するだけでいいんですが、そういうことではいけませんのでね、今後の問題として話をしていきたいと思います。いいです。

**牟田学委員長**

ほかにありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

なければ、議案第1号中、商工観光課所管の事項について審査を一時中止いたします。

(商工観光課退室、健康増進課入室)

#### 牟田学委員長

次に、健康増進課所管の事項について審査に入ります。

課長の説明を求めます。

#### 児玉健康増進課長

それでは、議案第1号について、健康増進課分について御説明申し上げます。

9ページをお開きください。債務負担行為につきましては、9ページの最後の行、在宅当番医制事業委託料から次のページの5行目保健センター及び働く女性の家庁舎平常日清掃業務委託料までの6件の期間及び限度額を設定しようとするものでございます

次に、30ページをお開きください。歳出予算から御説明いたします。第3款民生費1項1目社会福祉総務費のうち28節繰出金の減額は、国民健康保険特別会計の事業勘定において繰越金を補正したことに伴い補正するものでございます。31ページになります。8目後期高齢者医療費の減額は負担金の確定等に伴うものであり、次のページの後期高齢者の療養給付費に係る後期高齢者広域連合療養給付費負担金の減が主なものでございます。33ページになります。第4款衛生費1項1目保健衛生総務費の減額は、夜間一次救急診療所の運営事業に係る負担金の確定に伴い補正するものです。2目健康増進費の減額は、訪問指導事業に係る保健師嘱託員の応募がなく採用がなかったため、1節報酬から9節旅費までをそれぞれ減額するものであります。また、23節償還金利子及び割引料の増額は、平成28年度感染症予防事業費等国庫補助金の確定に伴う精算返納金であります。

次に、22ページをお開きください。歳入予算について御説明いたします。第14款県支出金1項2目民生費県負担金1節社会福祉費負担金の減額は、保険基盤安定拠出金の確定に伴う補正であります。

次に、25ページになります。第19款諸収入5項4目20節雑入のうち、一番上にありますが、雇用保険料の減額は、歳出で御説明申し上げました健康増進費の訪問指導事業に係る保健師嘱託員の雇用保険被保険者負担金分を減額するものであります。次に、第20款市債1項3目衛生債1節保健衛生債のうち夜間一次救急診療所運営事業債の減額は、夜間一次救急診療所運営費負担金の実績に基づき減額するものであります。

以上で説明を終わりますが、よろしく願いいたします。

#### 牟田学委員長

課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

#### 中面幸人委員

33ページですね、4款1項1目19節の夜間一次救急診療所の負担金についてお尋ねいたします。この事業については以前ですね、いろいろ審議した事業だったんですけども、最初の年の負担分と平成28年度かな、29年度がまだ確定していなければ28年度の負担金の割合を教えてくださいませんか。

#### 児玉健康増進課長

負担金の割合ということでよろしいですか。負担金の割合については患者数の実績割ということになっておりますので、ちょっと以前の負担金の割合は手元に資料がありませんけれども、平成29年度、今回の補正に係る分ですが、平成29年度においては23.3%となっております。

#### 中面幸人委員

金額は。

#### 児玉健康増進課長

金額につきましては、今年度の負担金は今回の補正後になりますけれども、29年度総額1,900万円と見越しています。それに23.3%を掛けて、前年度の精算を行いますので、その分が65万ほど減額ということで、前年度の精算をやりますので、本年度の負担としては377万ほどという形になります。年度で実績で負担割合を決めますので、どうしても年度途中で、今度の3月までは実際の29年度の負担割合も出ませんので、実際の精算は次年度にするという形になりますので、こういった形で次年度に精算をしてプラス、マイナスをするという形になっています。

#### 中面幸人委員

まだ今年度の実績は出ていないということで、大体、今までの実績を見てみれば大体400万ぐらいかなと思っていますけれども、大体、最初のころから割合ちゅうのは変わっていないということではないですかね。

#### 児玉健康増進課長

手元に資料がございませんが、大体20%、25%前後で推移はしているかと思います。

#### 牟田学委員長

ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、健康増進課所管の事項について、審査を一時中止いたします。

### ○議案第2号 平成29年度阿久根市国民健康保険特別会計補正予算（第5号）

（税務課入室）

#### 牟田学委員長

次に、議案第2号を議題とし、審査に入ります。

課長の説明を求めます。

#### 児玉健康増進課長

議案第2号について御説明申し上げます。

特別会計補正予算書の6ページをお開きください。債務負担行為につきましては、事業勘定の2件と直営診療施設勘定の6件の期間及び限度額を設定しようとするものであります

次に、10ページをお開きください。事業勘定の歳出予算から御説明いたします。第11款諸支出金1項3目償還金の補正は、前年度の国の療養給付費等負担金等及び特定健康診査等負担金に係る精算返納金になります。

次に、9ページ、歳入予算について御説明いたします。第10款繰入金1項1目一般会計繰入金の補正は、歳出の第11款諸支出金に充てた繰越金の残額を減額したものであり、第11款繰越金の補正は、繰越金の確定により補正残額を計上するものであります。

次に、14ページをお開きください。直営診療施設勘定の歳出予算について御説明いたします。第2款医業費1項3目医薬品衛生材料費の補正は、診療用医薬品の不足見込み分を増額するものであり、第4款基金積立金の補正は、国民健康保険診療所基金条例に繰越金の2分の1以上を積み立てることとされており、今回、計上するものであります。

次に、13ページ、歳入予算について御説明いたします。第1款診療収入2項4目後期高齢者医療保険診療報酬収入の補正は、歳出の医薬品衛生材料費に充てるため、収入見込みを増額するものであり、第7款繰越金の補正は、繰越金の確定により計上するものであります。

以上で説明を終わりますが、よろしくお願ひします。

#### 牟田学委員長

課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、議案第2号について、審査を一時中止いたします。

## ○議案第6号 平成29年度阿久根市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

### 牟田学委員長

次に、議案第6号を議題とし、審査に入ります。

課長の説明を求めます。

### 児玉健康増進課長

議案第6号について御説明申し上げます。

補正予算書の60ページをお開きください。歳出予算から御説明いたします。第1款総務費1項1目一般管理費の補正は、事務費分の繰越金を充てたことによる財源組替であり、2項、1目徴収費の補正は、保険料の軽減判定誤りによる還付金等の発生に伴い増額するものであります。第2款後期高齢者医療広域連合納付金の補正は、説明欄に記載の被保険者保険料の負担見込みの増及び保険基盤安定分担金の確定に伴い補正するものであります。

次に、59ページ、歳入予算について御説明いたします。第1款保険料1項1目後期高齢者医療保険料の補正は、保険料の収入見込みの増に伴い、補正するものであります。第3款繰入金1項1目事務費繰入金の補正は、事務費分の繰越金相当額を減額するものであり、2目保険基盤安定繰入金の補正は、広域連合への分担金の確定に伴い減額するものであります。

第4款繰越金の補正は、繰越金の確定により計上するものであり、第5款諸収入の補正は、歳出の第1款2項1目徴収費の償還金利子及び割引料に充てるため後期高齢者医療広域連合から交付されるものであります。

以上で説明を終わりますが、よろしく申し上げます。

### 牟田学委員長

課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、議案第6号について、審査を一時中止いたします。

（健康増進課・税務課退室、市民環境課入室）

## ○議案第1号 平成29年度阿久根市一般会計補正予算（第6号）

### 牟田学委員長

次に、議案第1号を議題とし、市民環境課所管の事項について審査に入ります。

課長の説明を求めます。

### 石澤市民環境課長

先日の本会議において、予算委員会に付託されました、議案第1号、平成29年度一般会計補正予算6号のうち、市民環境課所管分について、説明いたします。

第3表債務負担行為の追加について説明いたします。8ページをごらんください。

当課所管分について一番下、個人番号カード裏書システム保守業務委託料、次に10ページをごらんください。上から6行目、潮見ヶ丘墓地便所浄化槽管理業務委託料、以下生ごみ堆肥化業務委託料までの9件であり、いずれも年度当初から事業開始できるよう債務負担行為を設定しようとするものでございます。

次に、15ページをごらんください。第4表地方債補正の変更でございます。一番下になります。小型合併処理浄化槽設置事業です。補助金の確定に伴いまして、限度額を1,170万円に変更するものです。

続きまして歳出について、御説明いたします。補正予算書の33ページをごらんください。4款衛生費1項4目環境衛生費でございますが、13節委託費2万7千円の減、15節工事請負費5万1千円の減はいずれも事業費の確定によるものでございます。19節負担金及び交付金の533万円の減でございますが、小型合併処理浄化槽設置整備事業に対する補助金の確定に伴う事業費の減額でございます。次に、5目公害対策費13節委託料21万3千円

の減は事業費の確定に伴う減額でございます。次に、7目葬斎場管理費11節需用費の184万7千円の減、13節委託料の2万1千円の減はいずれも事業費の確定によるものでございます。次に、2項清掃費2目塵芥処理費13節委託料の218万4千円の減は予算書に記載してあります委託料の確定による減でございます。次に、19節負担金補助及び交付金の337万2千円の減額ですが、北薩広域行政事務組合において、塵芥処理費及びリサイクル処理費の所要額が確定した事に伴う負担金の減額でございます。同じく3目し尿処理費19節負担金補助及び交付金の297万9千円の減額でございますが、北薩広域行政事務組合においてし尿処理費の所要額が確定した事に伴う負担金の減額でございます。

次に、歳入について御説明いたします。21ページをごらんください。13款国庫支出金2項3目衛生費国庫補助金1節保健衛生費補助金の105万6千円の減額は、小型合併処理浄化槽設置整備事業に対する補助金の確定に伴う減額でございます。

次のページから23ページにかけて、14款県支出金2項3目衛生費県補助金1節保健衛生費補助金166万7千円の減は、同じく小型合併処理浄化槽設置整備事業に対する補助金の確定に伴う減額でございます。次に、25ページでございます。20款市債1項3目衛生債1節保健衛生債270万円の減のうち、当課所管分は、小型合併処理浄化槽設置事業債240万円の減でございます。小型合併処理浄化槽設置整備事業に対する補助金の確定に伴う減額でございます。

以上で、説明を終わりますが、どうぞよろしくお願いたします。

#### 牟田学委員長

課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、議案第1号中、市民環境課所管の事項について、審査を一時中止いたします。

(市民環境課退室、農業委員会入室)

#### 牟田学委員長

次に、議案第1号中、農業委員会所管の事項について審査に入ります。

局長の説明を求めます。

#### 谷口農業委員会事務局長

議案第1号、平成29年度一般会計補正予算(第6号)のうち、農業委員会所管分について、御説明いたします。

まず、歳出について御説明いたします。補正予算書の35ページをお願いします。6款農林水産業費1項1目農業委員会費1節報酬の補正額21万2千円の増額は、農業委員及び農地利用最適化推進委員に対する農地利用最適化交付金の確定に伴うものであります。なお、この実績額は国の農地利用最適化交付金を財源として交付されます。

次に、補正予算書の36ページをお願いします。6款農林水産業費1項8目農業者年金事務費11節需用費の補正額7万4千円の増額は、農業者年金事務費委託手数料の確定に伴うものでございます。次に、6款農林水産業費1項12目農地利用対策事業費の補正額133万5千円の減額は、9節旅費の55万1千円、12節役務費42万円、14節使用料及び賃借料32万9千円、19節負担金補助及び交付金の3万5千円の減額で、機構集積支援事業の国の補助金の大幅な減額による事業費確定に伴うものでございます。

次に、歳入について御説明いたします。23ページをお開きください。14款県支出金2項5目農林水産業費県補助金1節農業費補助金の1,154万1千円の減額のうち、農業委員会費の87万1千円の増額、また、機構集積支援事業の194万3千円の減額は、事業費の確定に伴う調整でございます。

次に、24ページをお開きください。19款諸収入4項4目農林水産業費受託事業収入1

節農業費受託事業収入の7万4千円は、委託手数料の確定に伴う増額です。

以上で説明を終わりますが、どうかよろしくお願ひします。

#### 牟田学委員長

局長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、議案第1号中、農業委員会所管の事項について、審査を一時中止いたします。

(農業委員会退室、農政課入室)

#### 牟田学委員長

次に、議案第1号中、農政課所管の事項について審査に入ります。

課長の説明を求めます。

#### 谷口農政課長

議案第1号、平成29年度一般会計補正予算第6号のうち、農政課所管分について、御説明いたします。

まず、6ページをお開きください。第2表繰越明許費の11款災害復旧費4項農林水産施設災害復旧費、事業名、補助農業施設災害復旧事業の金額1,050万4千円は、波留地区頭首工災害復旧工事において契約工期を平成29年11月20日から平成30年3月29日まで、標準工期130日間で設定しておりましたが、工種材料であります鋼矢板が受注生産のため、47日間の工期延期願ひが提出され、年度内の完成ができないとして、次年度へ繰越すものです。

次に、歳出について御説明いたします。補正予算書の35ページをお願いします。6款農林水産業費1項3目農業振興費の1,355万4千円の減額は、各事業費の確定見込みに伴うもので、14節使用料及び賃借料の40万円の減額は、渇水対策のための農業用水設備借上げ料でしたが、本年度は渇水対策本部を設置するような事態にならなかったことから減額補正するものであります。19節負担金補助及び交付金の1,315万4千円の減額は、補助事業等の事業費確定見込みに伴うものでございます。市農業再生協議会の27万9千円の減額は、国及び県からの補助金が減額となったものです。鳥獣被害防止対策協議会174万1千円の増額は、阿久根枝物生産組合が、主に田代地区でヒサカキの栽培をされておりますが、鳥獣害防止のための金網さく900メートルを設置される費用107万8千円と緊急捕獲活動支援の実績に伴う60万7,200円の増額が主なものでございます。農業・農村活性化推進施設等整備事業の198万円の減額は、4つの生産組合がトラクターなどの農業用機械を導入されましたが、事業費確定に伴うものでございます。農作物鳥獣害防止施設整備事業の47万5千円の減額は、水田や畑、竹林などの電気さくや防鳥網などの事業費確定見込みに伴うものでございます。

それから、活動火山周辺地域防災営農対策事業の966万3千円の減額は、2つの生産組合がビニールハウスを設置されましたが、事業費確定に伴うものでございます。地域づくり活動支援事業の30万4千円の減額は、三笠地域村おこし有志会ほか、事業費確定見込みに伴うものでございます。渇水対策事業の50万円の減額は、渇水対策のための各地域の水利組合へのポンプ電気代に対する補助でしたが、本年度は渇水対策本部を設置するような事態にならなかったことから、減額補正するものでございます。果樹苗木購入補助事業の25万4千円の増額は、大将季1,405本、紅甘夏853本、紅甘夏の新品種・紅さわ香400本、ボンタン157本の合計2,815本、阿久根地区の農家9戸、三笠地区の農家20戸が活用され、事業費確定に伴う増額でございます。壮年世代新規就農給付金100万円の減額は、本年度新規就農者3名分を予算化しておりましたが、実績は2名でしたので事業実績に伴う減額でございます。青年就農給付金94万8千円の減額は、本年度新規就農者3名分

を予算化しておりましたが、1名は下期の申請でございましたので75万円を給付し、また、受給中の方のうち1名の方は経営が順調で所得が100万円を超えたために、19万8,350円減額となったものでございます。

次に、5目農地費の419万8千円の増額は、各事業費の確定見込みに伴うもので、主なものは15節工事請負費の74万8千円の減額は、排水路への転落防止のための蓋を設置する計画でございましたが、海に面しており浮遊物の清掃作業が困難になることからとりやめとなったものです。19節負担金補助及び交付金の494万6千円の増額は、県営事業の事業費確定に伴う負担金の増額で、農村地域防災減災事業桐野上地区の土砂崩壊防止事業は、事業費の減額に伴い155万円の減額、農業競争力強化基盤整備事業阿久根南部地区は、事業費の増額に伴い649万6千円の増額となったものでございます。なお、桐野上地区は今年度で事業完了となりました。

次に、36ページをお願いします。9目農林業振興センター費の17万3千円の減額は、11節需用費で、6・7号ハウスのサイド巻上機取替を実施しましたが、事業費の確定に伴うものです。次に、10目農村環境改善センター管理費の50万2千円の減額の主なものは、11節需用費で、光熱水費の電気料について事業費の確定見込みに伴うものでございます。

次に、46ページをお願いします。11款災害復旧費4項1目単独農業施設災害復旧費15節工事請負費の93万7千円の減額は、中津原地区ほか12件の農業用施設災害復旧工事と内田地区ほか3件の農地災害復旧工事の入札執行残金でございます。次に、2目補助農業施設災害復旧費、14節 使用料及び賃借料の41万1千円は、昨年5月の臼田頭首工の応急対策工事のための重機借上げで、本工事と合わせ応急工事も補助対象となったものでございます。15節工事請負費の949万7千円の減額は、長谷地区農道ほか6地区の農業用施設災害復旧工事と馬見塚地区ほか1地区の農地災害復旧工事の入札執行残金でございます。

次に、歳入について御説明いたします。21ページをお開きください。11款分担金及び負担金1項1目農林水産業費分担金1節農業費分担金の34万6千円の減額は、農地災害復旧事業費の受益者負担金の減額で、事業費の確定に伴う調整でございます。

次に、23ページをお願いします。14款県支出金2項5目農林水産業費県補助金1節農業費補助金の1,154万1千円の減額のうち、新たな水田農業確立推進事業費2万円、農業・農村活性化推進施設等整備事業費の産地づくり対策事業132万円、農業者経営所得安定対策推進事業費25万9千円、活動火山周辺地域防災営農対策事業費966万3千円、青年就農給付金事業費94万8千円の減額、鳥獣被害対策実践事業費174万1千円は、事業費の確定に伴う調整でございます。次に、10目災害復旧費県補助金5節農業施設災害復旧費補助金の532万円の増額は、補助農業施設災害復旧費の事業費は減額となったものの、補助率増高申請の結果、補助率が上がり補助金が増額となったものです。

次は、25ページをお願いします。20款市債1項5目農林水産業債1節農業債の260万円の増額は、県営農地整備事業債は400万円の増額でしたが、農村地域防災減災事業債は140万円の減額となり、事業費の確定に伴う調整でございます。

次に、26ページをお願いします。10目災害復旧債5節農業施設災害復旧債の1,300万円の減額は、補助農業施設災害復旧事業の事業費確定に伴う調整でございます。

以上で説明を終わりますが、質問については、私と担当係長でお答えいたしますので、よろしく願いいたします。

#### 牟田学委員長

課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、議案第1号中、農政課所管の事項について、審査を一時中止いたします。

(農政課退室、水産林務課入室)

## 牟田学委員長

次に、議案第1号中、水産林務課所管の事項について審査に入ります。

課長の説明を求めます。

## 山平水産林務課長

議案第1号、平成29年度阿久根市一般会計補正予算（第6号）のうち、水産林務課所管分について説明いたします。

予算書の36ページをお開きください。今回の補正予算のうち、人件費を除いて説明させていただきます。

まず、歳出について説明いたします。6款2項2目林業振興費の補正額133万1千円は、13節委託料と16節原材料費、19節負担金補助及び交付金の補正であり、橋梁長寿命化計画策定業務51万2千円及び作業道急坂局部舗装事業56万9千円の減額が主なものであります。いずれも実績減によるものであります。次に、6款2項3目市有林造成費の補正額92万4千円の減額は、37ページの阿久根大島の松くい虫秋期駆除業務が不要となったことにより、13節の委託料を全額減額したことが主なものであります。次に、6款3項2目水産業振興費の補正額349万9千円の減額は、事業費確定に伴う負担金の藻場・干潟等保全活動支援事業30万円と、漁業後継者就業支援交付金300万円の減額が主なものであります。藻場・干潟等保全活動支援事業30万円の減額につきましては、総事業費に変更はありませんが、当初予算時点で負担割合が国が2分の1、県が4分の1、市が4分の1であったものが、その後、国が10分の7、県が10分の1.5、市が10分の1.5に負担割合が変更されたことにより、県への負担金が30万円減額されたことによるものであります。漁業後継者就業支援交付金300万円の減額につきましては、当初予算では3名分を計上しておりましたが、対象者が2名のみであったことと、その2名の応募時期が遅れたことによる半年分の支給によるものであります。6款3項3目漁港管理費の補正額694万2千円の減額は、脇本漁港深田地区に照明器具等の公有財産購入を当初予算で計上していましたが、県の予算がつかなかったことから、全額減額したことが主なものであります。6款3項4目漁港建設費の補正額1,674万5千円は、阿久根漁港水産基盤機能保全事業に係る県への負担金が確定したことにより、増額補正するものであります。6款3項5目栽培漁業センター費の補正額123万8千円の減額の主なものは、11節需用費97万2千円と13節委託料19万5千円の減額が主なものであります。需用費の減額は、昨年8月の赤潮により、センターで中間育成中のアワビがへい死したことにより、餌や資材等の購入が減少したことによるものであり、委託料の井戸堆積砂撤去業務の減額は、井戸への砂の堆積が少なかったことにより、砂の撤去が不要となったことによるものであります。当初予算では、ポンプの修理費として計上しておりましたが、センターで使用しているフォークリフトや重油タンクの修繕に流用したため、予算が不足したことによるものでございます。

次に、歳入について説明いたします。予算書の23ページをお開きください。14款2項5目農林水産業費県補助金2節林業費補助金の補正額52万2千円は、先ほど歳出で説明いたしました阿久根大島の松くい虫秋期駆除業務が不要となったことによる減額と、長寿命化計画策定業務の執行残によるものであります。14款2項5目農林水産業費県補助金3節水産業費補助金の補正額353万7千円の減額は、先ほど歳出で説明をいたしました脇本漁港深田地区の照明器具等の公有財産購入を当初予算で計上していましたが、県の予算がつかなかったことから、全額減額したことが主なものであります。14款3項5目農林水産業費委託金3節水産業費委託金の補正額19万6千円は、漁港使用料徴収費の増額補正であります。

予算書の24ページをごらんください。15款2項3目生産物売払収入1節生産物売払収入の補正額600万円は、7月から8月にかけて赤潮が発生したことから、栽培漁業センターでのアワビの種苗生産の不調による減額補正であります。

予算書の25ページをごらんください。20款1項5目農林水産業債3節水産業債の補正

額 1,320 万円は、漁港整備事業債の補正であり、先ほど歳出で説明いたしました阿久根漁港水産基盤機能保全事業に係る県への負担金が確定したことにより、増額補正するものがあります。

以上で、水産林務課所管の補正予算に関する説明を終わりますが、よろしく願いいたします。

#### 牟田学委員長

課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、議案第 1 号中、水産林務課所管の事項について、審査を一時中止いたします。

この際、暫時休憩いたします。

(水産林務課退室)

( 休憩 14:02~14:12 )

(都市建設課入室)

#### 牟田学委員長

休憩前に引き続き委員会を開催いたします。

次に、議案第 1 号中、都市建設課所管の事項について審査に入ります。

課長の説明を求めます。

#### 富吉都市計画課長

議案第 1 号、平成 29 年度阿久根市一般会計補正予算（第 6 号）のうち、都市建設課所管の主なものについて御説明いたします。

予算書の 7 ページをお願いいたします。第 3 表債務負担行為の補正の追加であります。都市建設課所管分は 12 ページの表の 3 行目から 7 行目までの 5 件であります。各種の業務を、年度開始日から開始するため、債務負担行為にて対応するものであります。

15 ページをお願いいたします。第 4 表地方債補正の追加であります。県営事業であります記載の 3 事業に対します市の負担金分について、起債にて対応するものであります。

次に、地方債補正の変更であります。都市建設課所管分は 16 ページの 5 行目から 17 ページの 3 行目までと 6 行目の 11 事業であります。各種事業費の確定等により、起債の変更を行うものであります。

次に、補正予算に関する説明書により、歳出から御説明いたします。

38 ページをお願いします。8 款 2 項 2 目道路維持費 13 節委託料 317 万円の減額は、市道伐開委託の事業費確定によります 103 万 3 千円の減額と、測量設計業務委託の社会資本整備総合交付金の防災安全交付金事業の市道舗装事業に伴います FWD 調査設計委託の執行残額 159 万 6 千円及び単独事業の測量設計業務委託の執行残額 54 万 1 千円の事業費確定に伴います減額補正であります。15 節工事請負費 2,150 万 7 千円の減額は、補助事業であります社会資本整備総合交付金の市道舗装事業の採択率が低かったことに伴います減額補正であります。

次のページをお願いします。3 目道路新設改良費 13 節委託料 321 万 4 千円の減額は、市道改良事業の不動下線の土地評価、高之口佐潟線の地質調査の事業費確定に伴います減額補正であります。15 節工事請負費 2,395 万 3 千円の減額は、補助事業であります市道嶋之浦深田線、折口大辺志線の社会資本整備総合交付金の採択率が低かったことに伴います減額補正と、原発交付金の尾城線の事業費確定に伴います減額補正であります。17 節公有財産購入費 481 万 7 千円の減額は、折口大辺志線の用地買収の事業費確定に伴います減額補正であります。19 節負担金補助及び交付金 190 万円は、県が整備を行っています地方特定道路整備事業、県道脇本赤瀬川線（嶋之浦工区）の事業費の確定に伴います阿久根市の

負担金であり、平成29年度は事業費3,800万円に対します市の負担金で、負担率は5%であります。22節補償金324万5千円の減額は、市道槇之浦深田線、折口大辺志線の電柱移転と、折口大辺志線の立木補償の事業費確定に伴います減額補正であります。4目橋りょう維持費13節委託料390万6千円の減額は、原発交付金の横ヶ倉橋、小漣橋、尻無橋の測量設計業務委託の事業費確定に伴います155万6千円の減額補正と、社会資本整備総合交付金の飛松橋、第二飛松橋、橋りょう点検、点検業務に伴いますおれんじ鉄道協定などの事業費確定に伴います235万円の減額補正であります。15節工事請負費287万6千円の減額は、社会資本整備総合交付金事業の黒中橋、内田橋、寺下橋の修繕工事の事業費確定に伴います減額補正であります。3項4目砂防費13節委託料99万1千円の増額は、県単急傾斜地崩壊対策事業の小漣地区の、事業用地の分筆登記に伴います用地測量業務委託料であります。19節負担金補助及び交付金729万3千円の増額は、県が整備を行っています県営急傾斜地崩壊対策事業の尻無1地区、仲仁田地区の事業費の確定に伴います阿久根市の負担金650万円と、県単砂防事業の塩屋浦谷地区の事業費の確定に伴います阿久根市の負担金79万3千円です。内訳としましては、尻無1の事業費3千万円に対します市の負担率5%、仲仁田地区の事業費5千万円に対します市の負担率10%と塩屋浦谷地区の事業費792万4千円に対します市の負担率10%です。

次のページをお願いします。4項3目港湾維持費13節委託料156万2千円の減額は、社会資本整備総合交付金により阿久根市が管理します4港湾、高之口港、大漣港、小漣港、八郷港について、海岸施設の長寿命化計画を策定したものであり、事業費確定に伴います減額補正です。5項3目公園費15節工事請負費910万8千円の減額は、補助事業であります社会資本整備総合交付金の都市公園安全・安心対策緊急支援事業であります総合運動公園整備の補助採択率が低かったことに伴います減額補正827万2千円と、単独事業の番所丘公園の東屋改修工事及び浄化槽ブロワー配管等改修工事の事業費確定に伴います減額補正83万6千円です。4目都市下水路費15節工事請負費500万円は、単独事業の大丸都市下水路改修工事の事業費確定に伴います減額補正です。5目街路事業費15節工事請負費403万7千円の減額は、都市再生整備事業の琴平浜中央線、浜中央線、本町河畔線の整備工事の事業費確定に伴います減額補正です。

次のページをお願いします。6項1目住宅管理費15節工事請負費2,059万7千円の減額は、市営春畑住宅について、前年度に引き続きトイレの簡易水洗化を進める予定でしたが、居住環境の改善や社会環境への負荷の低減化を図るため、給湯設備の新たな整備や室内外のバリアフリー化、トイレの完全水洗化の大規模な改修を進めることにしました。これにより、簡易水洗化等の工事執行をとりやめたことに伴います減額補正が主なものです。19節負担金補助及び交付金232万7千円の減額は、阿久根市木造住宅耐震事業の補助として5件を予定しましたが、事業の実施が無かったことに伴います170万円の減額補正が主なものです。2目住宅建設費15節工事請負費549万4千円の減額は、寺山住宅6号棟建築に係ります屋外電気工事、屋外給排水工事、外構工事、駐車場工事の事業費確定に伴います減額補正です。

次に、歳入について御説明いたします。22ページをお願いします。13款2項7目土木費国庫補助金2節道路橋りょう費補助金3,618万2千円の減額は、内訳としまして社会資本整備総合交付金の市道新設改良事業費1,878万1千円、舗装修繕事業費1,405万5千円、橋りょう修繕事業費334万6千円です。これは申請に対し国の採択率が低かったことに伴います事業費確定に伴います減額補正です。5節都市計画費補助金450万円の減額は、都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業の事業費確定に伴います減額補正です。6節住宅費補助金587万3千円の減額は、内訳としまして寺山住宅6号棟の駐車場整備88万3千円、春畑住宅簡易水洗化見直しによります321万3千円、阿久根市木造住宅耐震事業84万9千円が主なものです。いずれも事業費確定に伴います減額補正です。

25ページをお願いします。20款1項7目土木債1節道路橋りょう債2,700万円の減額は、内訳としまして社会資本整備総合交付金によります市道新設改良事業の減額1,3080万円、市町村振興資金を充当しました維持修繕事業と社会資本整備総合交付金の通学路交通安全のカラー舗装等によります市道改修事業の減額160万円、社会資本整備総合交付金によります市道舗装事業の減額830万円、社会資本整備総合交付金と原発交付金によります橋りょう改修事業の減額500万円と、県営事業の地方特定道路整備事業、県道脇本赤瀬川線（嶋之浦工区）の市の負担金に市債170万円を追加するものであります。2節河川債650万円の追加は、内訳としまして県営事業の急傾斜地崩壊対策事業の尻無1地区及び仲仁田地区の事業費確定に伴います580万円と、県単砂防事業塩屋浦谷地区の事業費確定に伴います70万円であり、市の負担金に市債を追加充当するものであります。4節都市計画債1,140万円の減額は、内訳としまして都市下水路事業の大丸都市下水路整備の減額に対します450万円、都市公園安全・安心対策事業の総合運動公園整備の減額に伴います470万円、街路整備事業の市道舗装整備の減額に伴います220万円の市債の減額補正であります。5節住宅債1,510万円の減額は、内訳として公営住宅建設事業の寺山住宅6号棟整備の減額に伴います470万円、公営住宅改修事業の春畑住宅整備の減額に伴います1,030万円が主な市債の減額の補正であります。

以上で説明を終わりますが、どうぞよろしく願いいたします。

#### 牟田学委員長

課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

#### 竹原信一委員

41ページの受託管理費、春畑住宅、2千万円ほどの減額ということで、もともと外壁やら、もうそろそろ屋根の防水工事もとっくの昔に始めてなきゃいけない時期ではあったはずなんですけども、大規模改修ってのがあるからもうしないでおこうという状況ですよ、今回は。本来ならもう予算もあるならこれでやっとけばいいのに、そしてその大規模改修というのは設計はできてるんですか。どうなんでしょう。

#### 富吉都市建設課長

大規模改修につきましては、それぞれの住宅の3点給湯とかというようなことですね、今設計はできているような状況であります。また、来年からは集合型の浄化槽を建設するというので今計画をやっています。

#### 竹原信一委員

どうも今のあなたの表現でははっきり見えないんですよ。外壁なんかどうすんですか。外壁と屋根のところはいつになったらやるのかなど。もともと日ごろからやるっていう作業ができてないわけですよ、どこの住宅も。何で先にやらないかね。そして、ほかの工事をやりにくくいから、足場があつたりしてじゃまになるじゃないですか。今の時期にすぐかかるとけばほかの大規模工事のじゃまにならなくて済むのにとおもうんですよ。どうなんでしょう。そして全体の絵をあなたはわかってるのかな。

#### 富吉都市建設課長

今の御質問ですが、来年から事業を取り込んでいくことで、外壁工事、屋根の工事、全て一緒にやっていくということで計画をしています。

#### 竹原信一委員

来年度、4月からという意味ですね。

#### 富吉都市建設課長

来年度からその分について、大きな事業でありますので、それについて計画的に事業を進めていくということで計画をしているところです。

#### 竹原信一委員

発注者側の都合ばかりではですね、業者も大変なんですよ。4月からいつも発注が遅れ

るもんだから困ってる状況がありますので、できることはさっさと発注してください。よろしくをお願いします。

#### 中面幸人委員

38ページと39ページにまたがりまして、8款2項2目15節と8款2項3目の15節の工事請負費が減額になって、社会資本整備総合交付金の採択率の減によってということでもありますけど、こういうことは本年度初めてかなという気がしますけど、何かこの減の理由というのがあるんですか。採択率の減の理由というのがあるんですか。

#### 富吉都市建設課長

採択率の減の理由というのは国のほうでありますので、我々としては100%の採択を目指して要望はしていますけど、国のほうからの交付金という部分が少なかったということで御理解いただきたいと思います。

#### 中面幸人委員

この数字的に見ればですね、結構大きい数字なので、今後進捗率を考えたときにやはりまた30年度もこういうふうな形というのが、やっぱりなってくるんですかね。

#### 富吉都市建設課長

非常に難しいところではないのかなと思います。橋りょう等の修繕等については採択率も高いところですが、ほかの道路の改良とかというようなどころについては採択率は思うようにされていないような状況は見られるところです。

#### 中面幸人委員

今減になったところもですね、地元の人たちが急いで要望している箇所でもありますから、国のやり方だろうけど、できるだけ要望等頑張ってください、進捗率につなげていただきたいと思います。

#### 牟田学委員長

ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、議案第1号中、都市建設課所管の事項について、審査を一時中止いたします。

(都市建設課退室、教育総務課・学校教育課・学校給食センター入室)

#### 牟田学委員長

次に、議案第1号中、教育総務課、学校教育課及び学校給食センター所管の事項について審査に入ります。

課長の説明を求めます。

#### 小中教育総務課長

議案第1号、平成29年度一般会計補正予算(第6号)の教育総務課及び学校教育課並びに学校給食センター所管について御説明申し上げます。

予算書の6ページをお開きください。繰越明許費になります。2款総務費1項総務管理費の市民交流センター建設事業について、今回の補正段階までの事業費合計は14億8,514万9千になりますが、本年度末の出来高見込みが9億5,280万円を見込んでいることから、その差額の5億3,234万9千円を来年度に繰り越すこととしているものであります。

次に、歳出の主なものを説明いたします。29ページをお開きください。2款総務費1項18目市民交流施設建設費4,495万1千円の減額補正は、市民交流センター建設工事に係る事業費の増額分と減額分の合計になります。まず、増額分は、うみ・まち・にぎわい再生整備計画の街路事業の社会資本整備総合交付金分の執行残を市民交流センターの事業費に振り分けるため、13節委託料を14万円、15節工事請負費を389万7千円の合計403万7千円増額いたしました。また、減額分は先ほど説明しました繰越明許費について、財

源の市有施設整備基金分の4,898万8千円は繰越ができないため減額しており、この分については来年度当初予算に再計上することとしております。したがって、工事請負費については、389万7千円の増額と4,898万8千円減額があり、合計で4,509万1千円を減額するものであります。

42ページをお開きください。10款教育費1項2目事務局費8節報償費10万円の減額補正は、校内研修等各種研修会の講師謝金の執行残が主なものであります。同じく3目教職員住宅費15節工事請負費70万7千円の減額補正は、脇本小学校教頭住宅一部解体工事の入札執行残であります。

43ページになります。10款2項1目学校管理費13節委託料185万3千円の減額補正は、説明欄に記載の各委託事業の入札執行残であります。15節工事請負費680万6千円の減額補正は、阿久根小学校プールろ過機取替工事ほか3件の工事の入札執行残であります。プールのろ過機取替工事の減額理由は、予算計上時には業者の見積り額を参考に計上しておりましたが、予算執行時に設計の見直しを行い、ろ過機本体の価格が抑えられたことと、ろ過機を分割して機械室に搬入することで機械室の修繕費を抑えられたことなどが主な要因であります。18節備品購入費78万7千円の減額補正は、冷暖房機器及び教育用備品の入札執行残であります。同じく2目教育振興費14節使用料及び賃借料101万円の減額補正は、小学校集団宿泊事業等の民間バス借上げを公用バス利用に切り替えたことによる減額が主なものであります。

44ページをお開きください。10款3項1目学校管理費13節委託料100万1千円の減額補正は、説明欄に記載の各委託事業の入札執行残であります。15節工事請負費83万6千円の減額補正は、阿久根中学校テニスコート改修工事ほか3件の工事の入札執行残であります。18節備品購入費141万5千円の減額補正は、教育用備品及び冷暖房機器の入札執行残であります。同じく2目教育振興費1節報酬150万円の減額補正は、学校教育支援教員1名の不在期間分と勤務形態による執行残があったため減額したものであります。4節共済費40万円の減額補正は、先の学校教育支援教員分の社会保険料であります。14節使用料及び賃借料17万円の減額補正は、中学校集団宿泊事業等の民間バス借上げを公用バス利用に切り替えたことによる減額が主なものであります。

45ページになります。10款6項4目学校給食センター運営費11節需用費100万円の減額補正は、燃料費のA重油代を執行見込みにより減額するものであります。17節公有財産購入費55万2千円の減額補正は、空調機器の入札執行残であります。18節備品購入費223万3千円の減額補正は、真空冷却機など厨房用機器類の入札執行残であります。

次に、歳入について御説明いたします。22ページをお開きください。13款国庫支出金2項9目教育費国庫補助金2節小学校費補助金70万5千円の増額補正は、小学校の理科教育支援事業に対する補助事業の決定通知に基づき増額するものであります。

25ページをお開きください。20款市債1項1目総務債1節総務管理債の補正額240万円は、市民交流施設建設事業債として過疎債を充当するものであります。240万円の根拠は、市民交流センターの平成29年度分の事業費が今回の補正により総額は6億4,563万7千円になり、この財源のうち市債額は、3億3,480万円であります。市債については、当初予算で250万円、9月補正で3億740万円を計上しておりますので、その差額が240万円となったものであります。同じく9目教育債5節保健体育債220万円の減額補正は、給食センター施設等更新事業債の減額で、真空冷却機ほか備品購入費の減額補正に伴う財源の減額であります。

以上で、説明を終わりますが、よろしく願いいたします。

**牟田学委員長**

課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

**竹原信一委員**

市民交流センターについて、オリンピックの準備というかな、建設費が上がってきてるとい、世間では聞いておりますけれども、この交流センター建設にかかわる部分にどのように影響するかということはまだ情報はありますか。もっと上げてもらいたいといか、そういうことは言ってきてないでしょうか。

#### 小中教育総務課長

事業者のほうから建設事業に対する御意見等はいただいておりますけれども、来年度の当初予算のほうには契約に基づくスライド条項分の予算額というのを、スライドに合わせた見込みとして6,600万円ほど追加で当初予算に計上しているところでございます。

#### 竹原信一委員

6,600万円と、何を根拠に6,600万円はしたんですか。そして何パーセントになるんでしたっけ、その上昇分は。

#### 小中教育総務課長

労務単価等の上昇率が当初建設が始まった時期からすると上昇しているということで、その5%に基づいて建設工事費のスライド条項の分を見込んだということでございます。

#### 牟田学委員長

ほかにありませんか。  
[「なし」と呼ぶ者あり]  
ちょっと休憩をいたします。

( 休憩 14:44~14:44 )

#### 牟田学委員長

休憩前に引き続き委員会を開きます。  
ほかにありませんか。  
[「なし」と呼ぶ者あり]  
なければ、議案第1号中、教育総務課、学校教育課、学校給食センター所管の事項について、審査を一時中止します。  
(教育総務課・学校教育課・学校給食センター退室、生涯学習課入室)

#### 牟田学委員長

次に、議案第1号中、生涯学習課所管の事項について審査に入ります。  
課長の説明を求めます。

#### 尾塚生涯学習課長

議案第1号、平成29年度一般会計補正予算(第6号)のうち、生涯学習課の所管に関する事項について主なものについて御説明いたします。

初めに、7ページをお開きください。第3表の債務負担行為補正で、生涯学習課所管分は、7ページの下から5行目に記載の市民会館清掃業務委託料とその下の廃棄物収集業務委託料及び電気工作物保安管理業務委託料、9ページの一番上に記載の市民交流センター舞台設備備品購入費及びその下の地域おこし協力隊住宅使用料及び仲介手数料、13ページの下から2行目と一番下の大川地区公民館及び脇本地区公民館の清掃業務委託料の計7件であり、これらは平成29年度に契約等に関する手続を行う必要があるため、債務負担行為を設定し、追加しようとするものであります。

次に、歳出について申し上げます。45ページをお開きください。第10款教育費5項1目社会教育総務費の138万9千円の減額は、13節委託料の116万2千円が主なものであり、今年度自主文化事業として、7月に大村智博士講演会及び11月に児童演劇の公演を実施したところでありますが、講師謝金等が安価で実施できたことから、音響照明等の借上げ料等関連する費用を含めて不用額を減額しようとするものであります。次の2目公民館費

の43万9千円の減額は、脇本地区公民館の修繕料及び隼人分館トイレ改修工事の執行残をそれぞれ減額しようとするものであります。次の、3目図書館費の36万4千円の減額は、市立図書館1階に設置した空調機購入の執行残であります。

以上で、生涯学習課所管分に係る説明を終わりますが、よろしくお願いいたします。

#### 牟田学委員長

課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、議案第1号中、生涯学習課所管の事項について、審査を一時中止いたします。

(生涯学習課退室、スポーツ推進課入室)

#### 牟田学委員長

次に、議案第1号中、スポーツ推進課所管の事項について審査に入ります。

課長の説明を求めます。

#### 堂之下スポーツ推進課長

議案第1号、平成29年度一般会計補正予算(第6号)中、スポーツ推進課所管分について御説明いたします。

初めに、補正予算書の14ページをお願いします。第3表、債務負担行為の補正のうち、スポーツ推進課所管分は、1行目の総合運動公園施設管理業務委託から5行目のB&Gプール一般開放時監視業務委託までであり、これは、年度当初から円滑に事業を進めるため5件の債務負担行為を計上したものであります。

次に、一般会計補正予算書の45ページをお願いします。10款教育費6項保健体育費1目保健体育総務費9節旅費30万円の減額補正は、不用額を減額するものであります。25節基金積立金の補正額4千万円は、2020年に開催される第75回国民体育大会ボクシング競技の運営費及び運営の準備等に資するため、阿久根市国民体育大会運営等基金へ積立をするものであります。これで、平成29年度末の基金積立額は8千万円となります。次に、2目体育施設費15節工事請負費60万円の減額補正は、総合体育館アリーナ事務所及びミーティング室空調機移設工事、総合体育館卓球場照明器具改修工事、総合体育館1階トイレ改修工事、3件の事業費確定見込みによる減額であります。3目海洋センター管理費15節工事請負費17万7千円の減額補正は、B&G海洋センタープール屋外配管改修工事の入札執行残による減額であります。

以上で説明を終わりますが、よろしく御審議くださるようお願いいたします。

#### 牟田学委員長

課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、議案第1号中、スポーツ推進課所管の事項について、審査を一時中止いたします。

(スポーツ推進課退出、水道課入室)

#### 牟田学委員長

次に、水道課所管の事項について審査に入ります。

水道課長の説明を求めます。

#### 中野水道課長

議案第1号、平成29年度阿久根市一般会計補正予算のうち水道課所管分について、御説

明いたします。

予算書の34ページをお開きください。今回の補正予算のうち第4款衛生費3項1目上水道費28節繰出金1,546万3千円は、簡易水道特別会計の実績により減額となり、その減額分を繰出すため予算計上したものであります。

以上、御審議いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

**牟田学委員長**

課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、議案第1号中、水道課所管の事項について、審査を一時中止いたします。

**○議案第3号 平成29年度阿久根市簡易水道特別会計補正予算（第2号）**

**牟田学委員長**

次に、議案第3号を議題とします。

水道課長の説明を求めます。

**中野水道課長**

議案第3号、平成29年度阿久根市簡易水道特別会計補正予算（第2号）について御説明申し上げます。

予算書の20ページをごらんください。歳出から御説明をいたします。第2表は債務負担行為を定めるものであり、水源地及び配水池管理業務委託料ほか5件を平成30年度当初から実施することとし、その限度額を定めようとするものであります。

次に、21ページをごらんください。第3表は地方債であり、簡易水道施設整備事業において、中部地区の事業費の限度額を変更しようとするものであります。

次に、26ページをごらんください。歳出について御説明申し上げます。第1款1項1目一般管理費の補正額486万3千円の減額は、役務費、委託料、工事請負費など、実績による減額であります。第2款1項1目簡易水道施設整備事業費の補正額613万4千円の減額は、実績による計上見込みであります。第3款公債費1項2目利子の補正は、財源組替によるものであります。

以上で歳出を終わり、次は歳入について御説明申し上げます。25ページにお戻りください。第7款諸収入2項1目雑入の補正額1,056万6千円の増額は、消費税及び地方消費税の還付金によるものであります。第5款繰入金1項1目一般会計繰入金の補正額1,546万3千円の減額は、役務費や工事費などの実績によるものであります。第8款1項1目市債の補正額610万円の減額は、当初見込んでいた簡易水道施設整備事業中部地区の実績によるものであります。

以上で、説明を終わりますが、よろしくお願ひ申し上げます。

**牟田学委員長**

課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、議案第3号について、審査を一時中止いたします。

**○議案第7号 平成29年度阿久根市水道事業会計補正予算（第1号）**

**牟田学委員長**

次に、議案第7号を議題とします。

課長の説明を求めます。

**中野水道課長**

次に、議案第7号、平成29年度阿久根市水道事業会計補正予算（第1号）について、御説明いたします。

補正予算書の63ページをお開き願います。債務負担行為であります。平成30年4月1日から業務を行う水源地管理業務委託料ほか5件について、その契約手続などを3月中に行う必要があることから、債務負担行為を行うものであります。

以上で終わりますが、よろしくお願い申し上げます。

#### 牟田学委員長

課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、議案第7号について、審査を一時中止いたします。

（水道課退出、財政課入室）

#### ○議案第1号 平成29年度阿久根市一般会計補正予算（第6号）

#### 牟田学委員長

次に、議案第1号を議題とし、財政課所管の事項について審査に入ります。

課長の説明を求めます。

#### 栗野財政課長

議案第1号、平成29年度一般会計補正予算第6号のうち、財政課所管に関する事項について御説明申し上げます。

初めに、一般会計補正予算第6号の予算書の6ページをお開きください。第2表は繰越明許費であり、財政課所管分は老人福祉センター解体工事設計業務委託の221万5千円について、翌年度に繰り越そうとするものでございます。なお、当該委託業務につきましては、去る2月23日に152万2千円で契約を締結の上、着手しているところでございます。

次の7ページからの第3表は債務負担行為補正であり、財政課所管分は7ページの6行目、コリンズ・テクリスWeb版検索システム利用料の2万円を追加するものであります。これは、一般社団法人日本建設情報総合センターが提供している公共機関が発注した工事内容や実績等のデータベースを利用するものであり、年度開始直後から使用できるように年度内に契約等の事務手続を行うものであります。

次に、15ページをお開きください。第4表は地方債の補正であります。同表のうち、17ページの一番下の臨時財政対策債について、発行額の確定により限度額を変更しようとするものであります。

次に、歳出について説明いたします。27ページをお開きください。第2款総務費1項5目財政管理費の補正額178万2千円の減額は、13節の財務諸表連結等支援業務委託の執行残による減額であります。次の7目財産管理費の補正額6億8,086万円は、25節積立金の6億8,263万4千円が主なものであります。このうち、財政調整基金への積立ては、前年度の決算剰余金の2分の1を下らない金額3億110万5千円、栽培漁業センターの生産物売払収入の一部27万1千円、基金運用利子69万2千円の合計3億206万8千円を積み立てるものであります。また、市有施設整備基金は、いわゆる新型交付金を2億円と繰越金1億8千万円、基金運用利子48万円の合計3億8,048万円を積み立てるものであります。次に、市民交流施設整備基金は、基金運用利子8万6千円を積み立てるものであります。

次に、21ページにお戻りください。歳入について、御説明申し上げます。第9款地方交付税1項1目地方交付税の7,214万7千円の増額は、本年度の普通交付税が34億3,214万7千円の決定となったことを受け、予算計上済額との差額を増額するものであります。

次に、23ページをお開きください。一番下の第15款財産収入1項2目利子及び配当金

のうち、財政課所管分は24ページにかけての説明欄記載の財政調整基金に係る運用利子69万2千円、市有施設整備基金に係る運用利子64万円、株式配当金264万6千円、市民交流施設整備基金に係る利子8万6千円であります。このうち、株式配当金は、食肉流通センター等の株式配当金の確定により、当初予算との差額を計上するものであります。次の、2項1目不動産売却収入の378万6千円の増額は、普通財産売却見込に伴う当初予算との差額を計上するものであります。今回売却しようとする普通財産は、市内波留に存する2筆であり、約180平方メートルを379万円余りの金額により売却しようとするものであります。第17款繰入金1項1目財政調整基金繰入金の補正額3億777万3千円の減額は、決算剰余金の活用などにより減額するものであります。また、4目市有施設整備基金繰入金の補正額7,150万8千円の減額は、充当事業の事業費の確定見込みにより、減額するものであります。次に、第18款繰越金1項1目繰越金の補正額5億5,220万8千円は、平成28年度の一般会計剰余金、いわゆる実質収支が確定し、先の平成29年第4回定例会で決算認定をいただいたことに伴い、計上するものであります。次に、第19款諸収入5項4目雑入のうち、財政課所管分は25ページの宝くじを財源とした県市町村振興協会市町村交付金であり、1月に4,996万2千円余りで交付決定通知がなされたことから、当初計上額との差額4,696万2千円を計上するものであります。最後に、26ページの第20款市債1項15目臨時財政対策債の補正額2,640万7千円の減額は、先ほども申し上げましたとおり、発行額の確定に伴うものであります。

以上で説明を終わりますが、どうぞよろしくお願いたします。

#### 牟田学委員長

課長の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

#### 中面幸人委員

ちょっとわからないので教えてください。46ページの12款1項2目の23節ですが、公債費の利子について、大体、5%以内というふうにうたわれておりますけれども、実際は今どれぐらいのものなんですか。あんまりそんなに変化はないと思うんだけど。今、どれぐらいの利子の率なんですか。

#### 栗野財政課長

借り入れる際の利率ということでございますでしょうか。概ね10年ものでございますと、財政融資資金という財務省から借りるお金ですよ、0.03%程度、0.1%に満たない金利で10年間で借りれる状況となっております。

#### 牟田学委員長

ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、議案第1号中、財政課所管の事項について、審査を一時中止いたします。

(財政課退室)

#### 牟田学委員長

この際、暫時休憩いたします。

( 休憩 15:11~15:21 )

#### 牟田学委員長

休憩前に引き続き委員会を開会いたします。

以上で各課の審査が終了しましたが、議案第1号から第7号までの7件に関する現地調査について各委員の意見を伺います。

**中面幸人委員**

しなくてもいいと思います。

**牟田学委員長**

ほかにありませんか。

〔発言する者あり〕

現地調査は必要ないということでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、必要なしと認め、現地調査はしないことに決しました。

**○議案第1号～議案第7号（一括議題）**

**牟田学委員長**

それでは、議案第1号から議案第7号までの7件を一括議題とし、総括して各委員の御意見を伺います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ質疑を終結いたします。

それでは、これから採決に移りますが、議案ごとに討議、討論、採決の順番に進めます。

なお、各議案に関しての賛成、反対の表明については討論の中で行うようお願いします。

**○議案第1号 平成29年度阿久根市一般会計補正予算（第6号）**

**牟田学委員長**

初めに、議案第1号、平成29年度一般会計補正予算（第6号）を議題とし、討議に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、次に討論に入ります。

ないですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、討論を終結いたします。

それでは、議案第1号、平成29年度一般会計補正予算（第6号）を採決いたします。

本案は可決すべきものと決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。

よって議案第1号は可決すべきものと決しました。

**○議案第2号 平成29年度阿久根市国民健康保険特別会計補正予算（第5号）**

**牟田学委員長**

次に、議案第2号、平成29年度国民健康保険特別会計補正予算（第5号）を議題とし、討議に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、次に討論に入ります。

ないですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、討論を終結いたします。

それでは、議案第2号、平成29年度国民健康保険特別会計補正予算（第5号）を採決いたします。

本案は可決すべきものと決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。

よって議案第2号は可決すべきものと決しました。

**○議案第3号 平成29年度阿久根市簡易水道特別会計補正予算（第2号）**

**牟田学委員長**

それでは、議案第3号、平成29年度簡易水道特別会計補正予算（第2号）を議題とし、討議に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、次に討論に入ります。

ないですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、討論を終結いたします。

それでは、議案第3号、平成29年度簡易水道特別会計補正予算（第2号）を採決いたします。

本案は可決すべきものと決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。

よって議案第3号は可決すべきものと決しました。

**○議案第4号 平成29年度阿久根市交通災害共済特別会計補正予算（第1号）**

**牟田学委員長**

次に、議案第4号、平成29年度交通災害共済特別会計補正予算（第1号）を議題とし、討議に入ります。

ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、次に討論に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、討論を終結いたします。

それでは、議案第4号、平成29年度交通災害共済特別会計補正予算（第1号）を採決いたします。

本案は可決すべきものと決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。

よって議案第4号は可決すべきものと決しました。

**○議案第5号 平成29年度阿久根市介護保険特別会計補正予算（第4号）**

**牟田学委員長**

次に、議案第5号、平成29年度介護保険特別会計補正予算（第4号）を議題とし、討議に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、次に討論に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、討論を終結いたします。

それでは、議案第5号、平成29年度介護保険特別会計補正予算（第4号）を採決いたします。

本案は可決すべきものと決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。

よって議案第5号は可決すべきものと決しました。

○議案第6号 平成29年度阿久根市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

牟田学委員長

それでは、議案第6号、平成29年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）を議題とし、討議に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、次に討論に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、討論を終結いたします。

それでは、議案第6号、平成29年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）を採決いたします。

本案は可決すべきものと決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。

よって議案第6号は可決すべきものと決しました。

○議案第7号 平成29年度阿久根市水道事業会計補正予算（第1号）

牟田学委員長

次に、議案第7号、平成29年度水道事業会計補正予算（第1号）を議題とし、討議に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、次に討論に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、討論を終結いたします。

それでは、議案第7号、平成29年度水道事業会計補正予算（第1号）を採決いたします。

本案は可決すべきものと決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。

よって議案第7号は可決すべきものと決しました。

以上で当委員会に付託されました案件はすべて議了しました。

ただいま議決されました案件に対する委員会審査報告書の作成、委員長報告及び議会だより原稿の作成及び提出につきましては、委員長に御一任願いたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

〔発言する者あり〕

委員長報告ですか。はい、わかりました。

御異議なしと認めます。

よって、ただいま議決されました案件に対する委員会審査報告書の作成及び委員長報告につきましては委員長に一任されました。

以上で、本日の予算委員会を散会いたします。

（閉会 15時32分）

予算委員会委員長 牟 田 学